

年 度	令和4年度
学 科	応用日本語学科
開 講 科 目 名	総合Ⅲ
担 当 教 員	牧 英子、松田 友美、田村 剛志、澤田 幸子
科 目 名 (中 項 目)	総合日本語Ⅲ
単 位 数 (時 間 数)	154 (内スピーチ18)
配 当 年 次	(1)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(演習・実技)
開 講 期 間	(通年)
授 業 概 要 ・ 目 的	あげられた例を分析しながら、さまざまな場面や状況においての、適切で自然なメールの書き方を学び、ライティングとコミュニケーションスキルを伸ばす。
到 達 目 標	読み手に対する配慮や、場面・状況に応じた調整ができる。さらに、自分自身で推敲を重ねることで客観的で円滑なコミュニケーションを図ることができる。
成績評価方法及び基準	毎回の授業における課題提出による評価80% 平常点20% 平常点 (出席率・授業態度)、発表により総合的に評価する 平常点 (出席率、授業態度、提出物) 定期試験の成績等総合的に評価する
履修にあたっての注意 (受講者へのメッセージ)	【全科目共通事項】 授業に積極的に参加し、読解問題に慣れること 新聞、雑誌記事をスキミング、スキヤニングして情報を的確につかむ練習をすること 同じ日本語学習者として母国語から見た日本語の視点で書かれた本であることを踏まえ、共感や疑問を共有しながら読み進めていく
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 牧 英子 平成28年4月～現在に至る 駿台外語&ビジネス専門学校において日本語関係授業担当非常勤講師として勤務 松田 友美 平成12年10月～平成30年6月 学校法人エール学園日本語教育科において非常勤講師として勤務 平成30年6月～令和2年2月 (うち平成30年6月～平成30年9月非常勤講師) 学校法人山口学園日本教育科・応用コミュニケーション学科において専任教員として勤務 田村 剛志 平成29年10月～平成30年7月 国際語学学院において非常勤講師として勤務 澤田 幸子 平成8年9月～平成10年2月 現代外国語学院 (韓国亀尾市) において日本語教育専任教師として勤務 平成10年4月～平成11年3月 中日合作語言学院 (中国南京市) において日本語教育専任教師として勤務

1,2 項 目	アポイントをとる
学習目標・ポイント	
使用する材料	中級からの日本語プロフィシエンシーライティング
備考	実施日：7/5
3,4 項 目	アドバイスを求める
学習目標・ポイント	
使用する材料	中級からの日本語プロフィシエンシーライティング
備考	実施日：7/12
5,6 項 目	伝言する
学習目標・ポイント	
使用する材料	中級からの日本語プロフィシエンシーライティング
備考	実施日：7/19
7,8 項 目	誘う
学習目標・ポイント	
使用する材料	中級からの日本語プロフィシエンシーライティング
備考	実施日：7/26
9,10 項 目	誘われる
学習目標・ポイント	
使用する材料	中級からの日本語プロフィシエンシーライティング
備考	実施日：8/2
11,12 項 目	謝る
学習目標・ポイント	
使用する材料	中級からの日本語プロフィシエンシーライティング
備考	実施日：9/6
13,14 項 目	さぐさめる・一緒に喜ぶ
学習目標・ポイント	
使用する材料	中級からの日本語プロフィシエンシーライティング
備考	実施日：9/13
15,16 項 目	募集する
学習目標・ポイント	
使用する材料	中級からの日本語プロフィシエンシーライティング
備考	実施日：9/20
17,18 項 目	問い合わせる
学習目標・ポイント	
使用する材料	中級からの日本語プロフィシエンシーライティング
備考	実施日：12/6
19,20 項 目	依頼する
学習目標・ポイント	
使用する材料	中級からの日本語プロフィシエンシーライティング
備考	実施日：12/13
21,22 項 目	依頼される
学習目標・ポイント	
使用する材料	中級からの日本語プロフィシエンシーライティング
備考	実施日：12/20

23,24 項	目	報告する
	学習目標・ポイント	
	使用する材料	中級からの日本語プロフィシエンシーライティング
	備考	実施日：1/10
25,26 項	目	お礼を言う
	学習目標・ポイント	
	使用する材料	中級からの日本語プロフィシエンシーライティング
	備考	実施日：1/17
27,28 項	目	経験についての感想を書く
	学習目標・ポイント	
	使用する材料	中級からの日本語プロフィシエンシーライティング
	備考	実施日：1/24
29,30 項	目	授業についてのコメントを書く
	学習目標・ポイント	
	使用する材料	中級からの日本語プロフィシエンシーライティング
	備考	実施日：1/31
31,32 項	目	自己PRを書く
	学習目標・ポイント	
	使用する材料	中級からの日本語プロフィシエンシーライティング
	備考	実施日：2/7
33,34 項	目	ブログを書く
	学習目標・ポイント	
	使用する材料	中級からの日本語プロフィシエンシーライティング
	備考	実施日：2/14
35 項	目	評価
	学習目標・ポイント	
	使用する材料	
	備考	実施日：2/21
36 項	目	総合日本語Ⅲ (7/6)
	学習目標・ポイント	報告書を読んで、その結果と分析内容を理解し、データ説明と分析が書けるようになる
	使用する材料	4技能でひろがる中級日本語カルテットⅡ 第10課「読む前に」
	備考	
37 項	目	総合日本語Ⅲ (7/6)
	学習目標・ポイント	報告書を読んで、その結果と分析内容を理解し、データ説明と分析が書けるようになる
	使用する材料	4技能でひろがる中級日本語カルテットⅡ 第10課「読み物1」「読んだ後で」
	備考	
38 項	目	総合日本語Ⅲ (7/13)
	学習目標・ポイント	報告書を読んで、その結果と分析内容を理解し、データ説明と分析が書けるようになる
	使用する材料	4技能でひろがる中級日本語カルテットⅡ 第10課「読む前に」
	備考	
39 項	目	総合日本語Ⅲ (7/13)
	学習目標・ポイント	報告書を読んで、その結果と分析内容を理解し、データ説明と分析が書けるようになる
	使用する材料	4技能でひろがる中級日本語カルテットⅡ 第10課「読み物2」「読んだ後で」
	備考	

40 項 目	総合日本語Ⅲ (7/20)
学習目標・ポイント	報告書を読んで、その結果と分析内容を理解し、データ説明と分析が書けるようになる
使用する材料	4技能でひろがる中級日本語カルテットⅡ 第10課「データ分析」
備考	
41 項 目	総合日本語Ⅲ (7/20)
学習目標・ポイント	報告書を読んで、その結果と分析内容を理解し、データ説明と分析が書けるようになる
使用する材料	4技能でひろがる中級日本語カルテットⅡ 第10課「データ分析」作文
備考	
42 項 目	総合日本語Ⅲ (7/27)
学習目標・ポイント	面接で丁寧に答えられる
使用する材料	4技能でひろがる中級日本語カルテットⅡ 第10課「学生生活」面接
備考	
43 項 目	総合日本語Ⅲ (7/27)
学習目標・ポイント	面接で丁寧に答えられる
使用する材料	4技能でひろがる中級日本語カルテットⅡ 第10課「学生生活」面接
備考	
44 項 目	総合日本語Ⅲ (8/3)
学習目標・ポイント	面接で丁寧に答えられる
使用する材料	4技能でひろがる中級日本語カルテットⅡ 第10課「学生生活」面接を受ける
備考	
45 項 目	総合日本語Ⅲ (8/3)
学習目標・ポイント	面接で丁寧に答えられる
使用する材料	4技能でひろがる中級日本語カルテットⅡ 第10課「学生生活」面接を受ける
備考	
46 項 目	総合日本語Ⅲ (9/7)
学習目標・ポイント	データを使って提案をする
使用する材料	4技能でひろがる中級日本語カルテットⅡ 第10課「学食についての提案」
備考	
47 項 目	総合日本語Ⅲ (9/7)
学習目標・ポイント	データを使って提案をする
使用する材料	4技能でひろがる中級日本語カルテットⅡ 第10課「学食についての提案」
備考	
48 項 目	総合日本語Ⅲ (9/14)
学習目標・ポイント	データを分析する
使用する材料	4技能でひろがる中級日本語カルテットⅡ 第10課「格差社会」
備考	
49 項 目	総合日本語Ⅲ (9/14)
学習目標・ポイント	データを分析する
使用する材料	4技能でひろがる中級日本語カルテットⅡ 第10課「格差社会」ディスカッション
備考	
50 項 目	総合日本語Ⅲ (9/21)
学習目標・ポイント	論説文を読んで、筆者の考えがわかる
使用する材料	4技能でひろがる中級日本語カルテットⅡ 第11課「読む前に」
備考	

51 項	目	総合日本語Ⅲ (9/21)
学習目標・ポイント		論説文を読んで、筆者の考えがわかる
使用する材料		4技能でひろがる中級日本語カルテットⅡ 第11課「日本語の裏と表」「読んだ後で」
備考		
52 項	目	総合日本語Ⅲ (9/28)
学習目標・ポイント		論説文を読んで、筆者の考えがわかる
使用する材料		4技能でひろがる中級日本語カルテットⅡ 第11課「読む前に」
備考		
53 項	目	総合日本語Ⅲ (9/28)
学習目標・ポイント		論説文を読んで、筆者の考えがわかる
使用する材料		4技能でひろがる中級日本語カルテットⅡ 第11課「二重人格者の会話」「読んだ後で」
備考		
54 項	目	総合日本語Ⅲ (12/7)
学習目標・ポイント		言葉についての気づきと考察が書ける
使用する材料		4技能でひろがる中級日本語カルテットⅡ 第11課「日本語と母語の違い」
備考		
55 項	目	総合日本語Ⅲ (12/7)
学習目標・ポイント		言葉についての気づきと考察が書ける
使用する材料		4技能でひろがる中級日本語カルテットⅡ 第11課「日本語と母語の違い」作文
備考		
56 項	目	総合日本語Ⅲ (12/14)
学習目標・ポイント		難しいお願いができる
使用する材料		4技能でひろがる中級日本語カルテットⅡ 第11課「コミュニケーションスタイル」お願い
備考		
57 項	目	総合日本語Ⅲ (12/14)
学習目標・ポイント		難しいお願いができる
使用する材料		4技能でひろがる中級日本語カルテットⅡ 第11課「コミュニケーションスタイル」お願い
備考		
58 項	目	総合日本語Ⅲ (12/21)
学習目標・ポイント		類語の意味や使い方の違いが説明できる
使用する材料		4技能でひろがる中級日本語カルテットⅡ 第11課「類義語の比較」
備考		
59 項	目	総合日本語Ⅲ (12/21)
学習目標・ポイント		類語の意味や使い方の違いが説明できる
使用する材料		4技能でひろがる中級日本語カルテットⅡ 第11課「類義語の比較」
備考		
60 項	目	総合日本語Ⅲ (1/11)
学習目標・ポイント		類語の意味や使い方の違いが説明できる
使用する材料		4技能でひろがる中級日本語カルテットⅡ 第11課「若者のコミュニケーション」
備考		
61 項	目	総合日本語Ⅲ (1/11)
学習目標・ポイント		ビジネス書を読んで、経営哲学を知る
使用する材料		4技能でひろがる中級日本語カルテットⅡ 第11課「若者のコミュニケーション」
備考		ディスカッション

62 項	目	総合日本語Ⅲ (1/18)
	学習目標・ポイント	ビジネス書を読んで、経営哲学を知る
	使用する材料	4技能でひろがる中級日本語カルテットⅡ 第12課「読む前に」
	備考	
63 項	目	総合日本語Ⅲ (1/18)
	学習目標・ポイント	ビジネス書を読んで、経営哲学を知る
	使用する材料	4技能でひろがる中級日本語カルテットⅡ 第12課「奇跡の職場」「読んだ後で」
	備考	
64 項	目	総合日本語Ⅲ (1/25)
	学習目標・ポイント	ビジネス書を読んで、経営哲学を知る
	使用する材料	4技能でひろがる中級日本語カルテットⅡ 第12課「読む前に」
	備考	筆者の主張がわかる
65 項	目	総合日本語Ⅲ (1/25)
	学習目標・ポイント	筆者の主張がわかる
	使用する材料	4技能でひろがる中級日本語カルテットⅡ 第12課「あらしのよるに」「読んだ後で」
	備考	
66 項	目	総合日本語Ⅲ (2/1)
	学習目標・ポイント	読み物を背景に論点を提示し、論理的に書く
	使用する材料	4技能でひろがる中級日本語カルテットⅡ 第12課 小論文
	備考	
67 項	目	総合日本語Ⅲ (2/1)
	学習目標・ポイント	読み物を背景に論点を提示し、論理的に書く
	使用する材料	4技能でひろがる中級日本語カルテットⅡ 第12課 小論文
	備考	
68 項	目	総合日本語Ⅲ (2/8)
	学習目標・ポイント	ディベートができる
	使用する材料	4技能でひろがる中級日本語カルテットⅡ 第12課「賛成? 反対?」
	備考	
69 項	目	総合日本語Ⅲ (2/8)
	学習目標・ポイント	ディベートができる
	使用する材料	4技能でひろがる中級日本語カルテットⅡ 第12課「求められる人材」
	備考	2/15 筆記試験
70,71 項	目	指示語の内容理解①
	学習目標・ポイント	短文・中文の演習問題を通してどの個所を読めば正答できるかを学習する
	使用する材料	必修パターン読解 N2
	備考	(特筆事項)
72,73 項	目	指示語の内容理解②
	学習目標・ポイント	短文・中文の演習問題を通してどの個所を読めば正答できるかを学習する
	使用する材料	必修パターン読解 N2
	備考	
74,75 項	目	事実関係の把握①
	学習目標・ポイント	短文・中文の演習問題を通してどの個所を読めば正答できるかを学習する
	使用する材料	必修パターン読解 N2
	備考	

76,77 項	目	事実関係の把握②
学習目標・ポイント		短文・中文の演習問題を通してどの個所を読めば正答できるかを学習する
使用する材料		必修パターン読解 N2
備考		
78,79 項	目	比喩、例えの理解
学習目標・ポイント		短文・中文の演習問題を通してどの個所を読めば正答できるかを学習する
使用する材料		必修パターン読解 N2
備考		
80,81 項	目	話の流れ把握、キーワードを捉える
学習目標・ポイント		短文・中文の演習問題を通してどの個所を読めば正答できるかを学習する
使用する材料		必修パターン読解 N2
備考		
82,83 項	目	感情表現の捉え方
学習目標・ポイント		短文・中文の演習問題を通してどの個所を読めば正答できるかを学習する
使用する材料		必修パターン読解 N2
備考		
84,85 項	目	事実関係、論理関係を考える①
学習目標・ポイント		長文の演習問題を通してどの個所を読めば正答できるかを学習する
使用する材料		必修パターン読解 N2
備考		
86 項	目	事実関係、論理関係を考える②
学習目標・ポイント		長文の演習問題を通してどの個所を読めば正答できるかを学習する
使用する材料		必修パターン読解 N2
備考		
87 項	目	筆者の考え、感情表現を捉える①
学習目標・ポイント		長文の演習問題を通してどの個所を読めば正答できるかを学習する
使用する材料		必修パターン読解 N2
備考		
88 項	目	筆者の考え、感情表現を捉える②
学習目標・ポイント		長文の演習問題を通してどの個所を読めば正答できるかを学習する
使用する材料		必修パターン読解 N2
備考		
89 項	目	内容理解
学習目標・ポイント		短文・中文の演習問題を通してどの個所を読めば正答できるかを学習する
使用する材料		必修パターン読解 N2
備考		
90 項	目	統合理解
学習目標・ポイント		演習問題を通してどの個所を読めば正答できるかを学習する
使用する材料		必修パターン読解 N2
備考		
91 項	目	主張理解
学習目標・ポイント		長文の演習問題を通してどの個所を読めば正答できるかを学習する
使用する材料		必修パターン読解 N2
備考		

92 項 目	情報検索
学習目標・ポイント	様々なお知らせ、案内等を通してどの個所を読めば正答できるかを学習する
使用する材料	必修パターン読解 N2
備考	
93 項 目	スキミング。スキミングの練習①
学習目標・ポイント	新聞記事、雑誌記事を使っての概要把握、精読
使用する材料	新聞記事、雑誌記事
備考	(特筆事項)
94 項 目	スキミング。スキミングの練習②
学習目標・ポイント	新聞記事、雑誌記事を使っての概要把握、精読
使用する材料	新聞記事、雑誌記事
備考	
95 項 目	スキミング。スキミングの練習③
学習目標・ポイント	新聞記事、雑誌記事を使っての概要把握、精読
使用する材料	新聞記事、雑誌記事
備考	
96 項 目	スキミング。スキミングの練習④
学習目標・ポイント	新聞記事、雑誌記事を使っての概要把握、精読
使用する材料	新聞記事、雑誌記事
備考	(特筆事項)
97 項 目	スキミング。スキミングの練習⑤
学習目標・ポイント	新聞記事、雑誌記事を使っての概要把握、精読 見出しを考える
使用する材料	新聞記事、雑誌記事
備考	
98 項 目	スキミング。スキミングの練習⑥
学習目標・ポイント	新聞記事、雑誌記事を使っての概要把握、精読 見出しを考える
使用する材料	新聞記事、雑誌記事
備考	
99 項 目	スキミング。スキミングの練習⑦
学習目標・ポイント	新聞記事、雑誌記事を使っての概要把握、精読 見出しを考える
使用する材料	新聞記事、雑誌記事
備考	
100 項 目	スキミング。スキミングの練習⑧
学習目標・ポイント	新聞記事、雑誌記事を使っての概要把握、精読 見出しを考える
使用する材料	新聞記事、雑誌記事
備考	(特筆事項)
101 項 目	スキミング。スキミングの練習⑨
学習目標・ポイント	新聞記事、雑誌記事を使っての概要把握、精読 見出しを考える
使用する材料	新聞記事、雑誌記事
備考	
102 項 目	スキミング。スキミングの練習⑩
学習目標・ポイント	新聞記事、雑誌記事を使っての概要把握、精読
使用する材料	新聞記事、雑誌記事
備考	

103 項 目	スキヤニング。スキミングの練習⑪
学習目標・ポイント	新聞記事、雑誌記事を使つての概要把握、精読/相手に説明
使用する材料	新聞記事、雑誌記事
備考	
104 項 目	スキヤニング。スキミングの練習⑫
学習目標・ポイント	新聞記事、雑誌記事を使つての概要把握、精読/相手に説明
使用する材料	新聞記事、雑誌記事
備考	
105 項 目	スキヤニング。スキミングの練習⑬
学習目標・ポイント	新聞記事、雑誌記事を使つての概要把握、精読/相手に説明
使用する材料	新聞記事、雑誌記事
備考	
106 項 目	スキヤニング。スキミングの練習⑭
学習目標・ポイント	新聞記事、雑誌記事を使つての概要把握、精読/相手に説明
使用する材料	新聞記事、雑誌記事
備考	
107 項 目	スキヤニング。スキミングの練習⑮
学習目標・ポイント	新聞記事、雑誌記事を使つての概要把握、精読/相手に説明
使用する材料	新聞記事、雑誌記事
備考	
108 項 目	1. 小さいころの三つの思い出
学習目標・ポイント	内容把握、語彙確認、発音やアクセントを意識して音読する
使用する材料	「小さい”っ”が消えた日」ステファノ・ファン・ロー著 (以下、同著)
備考	
109,110 項 目	2-①. 五十音村の住人たち
学習目標・ポイント	内容把握、語彙確認、発音やアクセントを意識して音読する
使用する材料	
備考	
111,112 項 目	2-②. 五十音村の住人たち
学習目標・ポイント	内容把握、語彙確認、発音やアクセントを意識して音読する
使用する材料	
備考	
113,114 項 目	3-①. ある夏の夜の出来事
学習目標・ポイント	内容把握、語彙確認、発音やアクセントを意識して音読する
使用する材料	
備考	
115,116 項 目	3-②. ある夏の夜の出来事
学習目標・ポイント	内容把握、語彙確認、発音やアクセントを意識して音読する
使用する材料	
備考	
117,118 項 目	3-③. ある夏の夜の出来事
学習目標・ポイント	内容把握、語彙確認、発音やアクセントを意識して音読する
使用する材料	
備考	

119,120 項 目	3-④. ある夏の夜の出来事
学習目標・ポイント	内容把握、語彙確認、発音やアクセントを意識して音読する
使用する材料	
備考	
121,122 項 目	4-①. 小さい"っ"家出をする
学習目標・ポイント	内容把握、語彙確認、発音やアクセントを意識して音読する
使用する材料	
備考	
123,124 項 目	4-②. 小さい"っ"家出をする
学習目標・ポイント	内容把握、語彙確認、発音やアクセントを意識して音読する
使用する材料	
備考	
125,126 項 目	5-①. 小さい"っ"の大冒険
学習目標・ポイント	内容把握、語彙確認、発音やアクセントを意識して音読する
使用する材料	
備考	
127,128 項 目	5-②. 小さい"っ"の大冒険
学習目標・ポイント	内容把握、語彙確認、発音やアクセントを意識して音読する
使用する材料	
備考	
129,130 項 目	6. 思いがけない提案
学習目標・ポイント	内容把握、語彙確認、発音やアクセントを意識して音読する
使用する材料	
備考	
131,132 項 目	7. 小さい"っ"へのメッセージ
学習目標・ポイント	内容把握、語彙確認、発音やアクセントを意識して音読する
使用する材料	
備考	
133,134 項 目	8. 小さい"っ"はどうやって見つかったのか
学習目標・ポイント	内容把握、語彙確認、発音やアクセントを意識して音読する
使用する材料	
備考	
135,136 項 目	9. 三つの習慣
学習目標・ポイント	内容把握、語彙確認、発音やアクセントを意識して音読する
使用する材料	
備考	

年 度	令和4年度
学 科	応用日本語学科
開 講 科 目 名	スピーチ
担 当 教 員	田村、牧、松田
科 目 名 (中 項 目)	総合日本語Ⅲ
単 位 数 (時 間 数)	18
配 当 年 次	(1)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(演習・実技)
開 講 期 間	(前期)
授 業 概 要 ・ 目 的	人前での発表の仕方を学ぶ。人前での発表に慣れる。
到 達 目 標	聴衆を意識しながら、人前で自身の意見をしっかり話せるようになる。
成績評価方法及び基準	<p>【全科目共通事項】</p> <p>平常点（出席率・授業態度）、スピーチ大会当日の成績により、総合的に評価する</p>
履修にあたっての注意 (受講者へのメッセージ)	<p>【全科目共通事項】</p>
教 育 ・ 実 務 業 績	<p>1、担当科目における教育上の業績</p> <p>田村 剛志 平成29年10月～平成30年7月 国際語学学院において非常勤講師として勤務</p> <p>牧 英子 平成28年4月～現在に至る 駿台外語&ビジネス専門学校において日本語関係授業担当非常勤講師として勤務</p> <p>松田 友美 平成12年10月～平成30年6月 学校法人エール学園日本語教育科において非常勤講師として勤務 平成30年6月～令和2年2月（うち平成30年6月～平成30年9月非常勤講師） 学校法人山口学園日本教育科・応用コミュニケーション学科において専任教員として勤務</p> <p>2、実務上の業績（臨床経験等）</p> <p>同上</p>

1 項 目	スピーチ (9/1)
学習目標・ポイント	テーマを決める&マッピング
使用する材料	スピーチ導入用紙
備考	
2 項 目	スピーチ (9/1)
学習目標・ポイント	マッピングの結果からテーマを選ぶ
使用する材料	スピーチ導入用紙
備考	
3 項 目	スピーチ (9/5)
学習目標・ポイント	原稿作成①
使用する材料	原稿用紙
備考	
4 項 目	スピーチ (9/5)
学習目標・ポイント	原稿作成②
使用する材料	原稿用紙
備考	
5 項 目	スピーチ (9/7)
学習目標・ポイント	原稿作成②
使用する材料	原稿用紙
備考	
6 項 目	スピーチ (9/7)
学習目標・ポイント	原稿作成③
使用する材料	原稿用紙
備考	
7 項 目	スピーチ (9/8)
学習目標・ポイント	原稿作成③
使用する材料	原稿用紙
備考	
8 項 目	スピーチ (9/8)
学習目標・ポイント	原稿作成④
使用する材料	原稿用紙
備考	
9 項 目	スピーチ (9/12)
学習目標・ポイント	原稿作成④
使用する材料	原稿用紙
備考	
10 項 目	スピーチ (9/12)
学習目標・ポイント	原稿清書⑤、原稿を覚える
使用する材料	原稿用紙
備考	
11 項 目	スピーチ (9/14)
学習目標・ポイント	原稿清書⑤、原稿を覚える
使用する材料	原稿用紙
備考	

12項	目	スピーチ (9/14)
	学習目標・ポイント	原稿を覚える (発話練習)
	使用する材料	スピーチ原稿
	備考	
13項	目	スピーチ (9/15)
	学習目標・ポイント	原稿を覚える (発話練習)
	使用する材料	スピーチ原稿
	備考	
14項	目	スピーチ (9/15)
	学習目標・ポイント	原稿を見ないで前に立って練習
	使用する材料	スピーチ原稿
	備考	
15項	目	スピーチ (9/21)
	学習目標・ポイント	原稿を見ないで前に立って練習
	使用する材料	スピーチ原稿
	備考	
16項	目	スピーチ (9/21)
	学習目標・ポイント	原稿を見ないで前に立って練習
	使用する材料	スピーチ原稿
	備考	
17項	目	スピーチ (9/22)
	学習目標・ポイント	リハーサル (本番と同様のスタイルで)
	使用する材料	
	備考	
18項	目	スピーチ (9/22)
	学習目標・ポイント	リハーサル (本番と同様のスタイルで)
	使用する材料	
	備考	9/26 スピーチ発表

年 度	令和4年度
学 科	応用日本語学科
開 講 科 目 名	読解Ⅲ
担 当 教 員	松田 友美
科 目 名 (中 項 目)	読解Ⅲ
単 位 数 (時 間 数)	15
配 当 年 次	(1)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(講義)
開 講 期 間	(前期)
授 業 概 要 ・ 目 的	日本語能力試験N2の問題スタイルに慣れる。200字程度の短文では早く要点をつかむ練習、中文から長文では内容に情報量が増えてくるので、要点を整理しながら読み進めていく練習、重要な部分に下線を引きながら読む練習などの問題を多く解くことで力をつけ、正答率を上げ、N2合格を目指す。
到 達 目 標	日本語能力試験N2の試験問題に慣れ、速くかつ確実に情報を読み取る力をつけ、N2に合格させる。
成績評価方法及び基準	【全科目共通事項】 平常点（出席率・授業態度）と試験成績から総合的に評価する。
履修にあたっての注意 (受講者へのメッセージ)	【全科目共通事項】 実践練習問題をたくさん熟し、N2合格を目指しましょう。
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 平成12年10月～平成30年6月 学校法人エール学園日本語教育科において非常勤講師として勤務 平成30年6月～令和2年2月（うち平成30年6月～平成30年9月非常勤講師） 学校法人山口学園日本教育科・応用コミュニケーション学科において専任教員として勤務 2、実務上の業績（臨床経験等） 同上

1 項 目	読解Ⅲ
学習目標・ポイント	N2に出題される形式の問題に慣れ、要点を整理しながら読み解く力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	ドリル&ドリルN2読解 内容理解短文 第1回 1・2番
備考	今後の授業の進め方、期末試験、評価について
2 項 目	読解Ⅲ
学習目標・ポイント	N2に出題される形式の問題に慣れ、要点を整理しながら読み解く力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	ドリル&ドリルN2読解 内容理解短文 第1回 3～5番
備考	
3 項 目	読解Ⅲ
学習目標・ポイント	N2に出題される形式の問題に慣れ、要点を整理しながら読み解く力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	ドリル&ドリルN2読解 内容理解短文 第2回 6～8番
備考	
4 項 目	読解Ⅲ
学習目標・ポイント	N2に出題される形式の問題に慣れ、要点を整理しながら読み解く力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	ドリル&ドリルN2読解 内容理解短文 第2回 9・10番
備考	
5 項 目	読解Ⅲ
学習目標・ポイント	N2に出題される形式の問題に慣れ、要点を整理しながら読み解く力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	ドリル&ドリルN2読解 内容理解中文 第1回 1・2番、情報検索 第1回 1番
備考	
6 項 目	読解Ⅲ
学習目標・ポイント	N2に出題される形式の問題に慣れ、要点を整理しながら読み解く力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	ドリル&ドリルN2読解 内容理解中文 第1回 3番 ・ 情報検索 第1回 2番
備考	
7 項 目	読解Ⅲ
学習目標・ポイント	N2に出題される形式の問題に慣れ、要点を整理しながら読み解く力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	ドリル&ドリルN2読解 内容理解中文 第2回 4番 ・ 情報検索 第1回 2番
備考	
8 項 目	読解Ⅲ
学習目標・ポイント	N2に出題される形式の問題に慣れ、要点を整理しながら読み解く力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	ドリル&ドリルN2読解 内容理解中文 第2回 5番 ・ 情報検索 第2回 3番
備考	
9 項 目	読解Ⅲ
学習目標・ポイント	N2に出題される形式の問題に慣れ、要点を整理しながら読み解く力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	ドリル&ドリルN2読解 内容理解中文 第2回 6番 ・ 統合理解 第1回 1番
備考	
10 項 目	読解Ⅲ
学習目標・ポイント	N2に出題される形式の問題に慣れ、要点を整理しながら読み解く力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	ドリル&ドリルN2読解 内容理解中文 第3回 7番 ・ 統合理解 第1回 2番
備考	
11 項 目	読解Ⅲ
学習目標・ポイント	N2に出題される形式の問題に慣れ、要点を整理しながら読み解く力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	ドリル&ドリルN2読解 内容理解中文 第3回 8番 ・ 統合理解 第2回 3番
備考	

12 項 目	読解Ⅲ
学習目標・ポイント	N2に出題される形式の問題に慣れ、要点を整理しながら読み解く力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	ドリル&ドリルN2読解 内容理解中文 第3回 9番 ・ 統合理解 第2回 4番
備考	
13 項 目	読解Ⅲ
学習目標・ポイント	N2に出題される形式の問題に慣れ、要点を整理しながら読み解く力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	ドリル&ドリルN2読解 主張理解 第1回 1番
備考	
14 項 目	読解Ⅲ
学習目標・ポイント	N2に出題される形式の問題に慣れ、要点を整理しながら読み解く力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	ドリル&ドリルN2読解 主張理解 第1回 2番
備考	
15 項 目	読解Ⅲ
学習目標・ポイント	N2に出題される形式の問題に慣れ、要点を整理しながら読み解く力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	ドリル&ドリルN2読解 主張理解 第2回 3番
備考	期末試験について

年 度	令和4年度
学 科	応用日本語学科
開 講 科 目 名	読解Ⅳ
担 当 教 員	松田 友美
科 目 名 (中 項 目)	読解Ⅳ
単 位 数 (時 間 数)	15
配 当 年 次	(1)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(講義)
開 講 期 間	(後期)
授 業 概 要 ・ 目 的	日本語能力試験N1の問題スタイルに慣れる。500字から1000字程度の文の長さに慣れ、早く要点をつかみ、多くの情報から要点を整理しながら書かれていることをきちんと確実に、また注意深く、読み取る練習をたくさん行うことで、正答率を上げ、N1合格を目指す。
到 達 目 標	日本語能力試験N1の試験問題に慣れ、速くかつ確実に情報を読み取る力をつけ、N2に合格させる。
成績評価方法及び基準	【全科目共通事項】 平常点（出席率・授業態度）と試験成績から総合的に評価する。
履修にあたっての注意 (受講者へのメッセージ)	【全科目共通事項】 実践練習問題をたくさん熟し、N1合格を目指しましょう。
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 平成12年10月～平成30年6月 学校法人エール学園日本語教育科において非常勤講師として勤務 平成30年6月～令和2年2月（うち平成30年6月～平成30年9月非常勤講師） 学校法人山口学園日本教育科・応用コミュニケーション学科において専任教員として勤務 2、実務上の業績（臨床経験等） 同上

1 項 目	読解Ⅳ (10/17)
学習目標・ポイント	N1に出題される形式の問題に慣れ、要点を整理しながら読み解く力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	ドリル&ドリルN1読解 内容理解短文 第1回 1~3番
備考	今後の授業の進め方、期末試験、評価について
2 項 目	読解Ⅳ
学習目標・ポイント	N1に出題される形式の問題に慣れ、要点を整理しながら読み解く力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	ドリル&ドリルN1読解 内容理解短文 第1回 4・5番
備考	
3 項 目	読解Ⅳ
学習目標・ポイント	N1に出題される形式の問題に慣れ、要点を整理しながら読み解く力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	ドリル&ドリルN1読解 内容理解短文 第2回 6~8番
備考	
4 項 目	読解Ⅳ
学習目標・ポイント	N1に出題される形式の問題に慣れ、要点を整理しながら読み解く力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	ドリル&ドリルN1読解 内容理解短文 第2回 9・10番
備考	
5 項 目	読解Ⅳ
学習目標・ポイント	N1に出題される形式の問題に慣れ、要点を整理しながら読み解く力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	ドリル&ドリルN1読解 内容理解中文 第1回 1番 ・ 情報検索 第1回 1番
備考	
6 項 目	読解Ⅳ
学習目標・ポイント	N1に出題される形式の問題に慣れ、要点を整理しながら読み解く力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	ドリル&ドリルN1読解 内容理解中文 第1回 2番 ・ 統合理解 第1回 1番
備考	
7 項 目	読解Ⅳ
学習目標・ポイント	N1に出題される形式の問題に慣れ、要点を整理しながら読み解く力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	ドリル&ドリルN1読解 内容理解長文 第1回 1番
備考	
8 項 目	読解Ⅳ
学習目標・ポイント	N1に出題される形式の問題に慣れ、要点を整理しながら読み解く力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	ドリル&ドリルN1読解 主張理解 第1回 1番
備考	
9 項 目	読解Ⅳ
学習目標・ポイント	N1に出題される形式の問題に慣れ、要点を整理しながら読み解く力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	ドリル&ドリルN1読解 内容理解中文 第1回 2番 ・ 情報検索 第2回 2番
備考	
10 項 目	読解Ⅳ
学習目標・ポイント	N1に出題される形式の問題に慣れ、要点を整理しながら読み解く力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	ドリル&ドリルN1読解 内容理解中文 第2回 3番 ・ 統合理解 第2回 2番
備考	
11 項 目	読解Ⅳ
学習目標・ポイント	N1に出題される形式の問題に慣れ、要点を整理しながら読み解く力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	ドリル&ドリルN1読解 主張理解 第2回 2番
備考	

12 項 目	読解Ⅳ
学習目標・ポイント	N1に出題される形式の問題に慣れ、要点を整理しながら読み解く力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	ドリル&ドリルN1読解 内容理解中文 第2回 4番 ・ 情報検索 第3回 3番
備考	
13 項 目	読解Ⅳ
学習目標・ポイント	N1に出題される形式の問題に慣れ、要点を整理しながら読み解く力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	ドリル&ドリルN1読解 内容理解長文 第2回 2番
備考	
14 項 目	読解Ⅳ
学習目標・ポイント	N1に出題される形式の問題に慣れ、要点を整理しながら読み解く力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	ドリル&ドリルN1読解 主張理解 第3回 3番
備考	
15 項 目	読解Ⅳ
学習目標・ポイント	N1に出題される形式の問題に慣れ、要点を整理しながら読み解く力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	ドリル&ドリルN2読解 内容理解長文 第3回 3番
備考	期末試験について 2/20 評価 (筆記試験)

年 度	令和4年度
学 科	応用日本語学科
開 講 科 目 名	速読Ⅲ
担 当 教 員	森本 雅美
科 目 名 (中 項 目)	速読Ⅲ
単 位 数 (時 間 数)	15
配 当 年 次	(1)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(講義・演習)
開 講 期 間	(前期)
授 業 概 要 ・ 目 的	キーワードを素早く見つけ、大意を早く正しく理解する
到 達 目 標	決められた時間内で問題を読み、キーワードを手掛かりに大意を取ることができる 読解問題N2の7割以上の正解率を目指す
成績評価方法及び基準	【全科目共通事項】 筆記テスト
履修にあたっての注意 (受講者へのメッセージ)	【全科目共通事項】 文章の中で頻出の語彙を見つけ、更に接続詞や文末表現、指示語に注意し、素早く正確に大意を読み取ることを学ぶ。
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 平成29年7月～令和元年9月 ヒューマンアカデミー日本語学校大阪校において非常勤講師として勤務 2、実務上の業績（臨床経験等） 同上

1 項 目	(4/5)速読のポイント説明、速読実践練習
学習目標・ポイント	読解に必要な学習ポイントの確認説明、キーワードのを見つけ方、接続詞・文末表現について説明
使用する材料	『中上級者のための速読の日本語』 p25 『中上級学習者のための日本語読解ワークブック』 No1
備考	
2 項 目	(4/12)キーワードのを見つけ方の練習
学習目標・ポイント	キーワードのを見つけ、正確に素早く大意取りができるようになる
使用する材料	『実力アップ 日本語能力試験1・2級対策スピード読解100』
備考	
3 項 目	(4/19)何の話かをつかむ
学習目標・ポイント	どの段落にどんな言葉が多く見られるかを考える
使用する材料	『ストラテジーを使って学ぶ文章の読み方』 第1課
備考	
4 項 目	(4/26)キーワードのを見つけ方の練習
学習目標・ポイント	キーワードのを見つけ、正確に素早く大意取りができるようになる
使用する材料	『実力アップ 日本語能力試験1・2級対策スピード読解100』
備考	
5 項 目	(5/10)何が問題になっているかをつかむ
学習目標・ポイント	文章の「問い」をつかむ
使用する材料	『ストラテジーを使って学ぶ文章の読み方』 第2課
備考	
6 項 目	(5/17)キーワードのを見つけ方の練習
学習目標・ポイント	キーワードのを見つけ、正確に素早く大意取りができるようになる
使用する材料	『実力アップ 日本語能力試験1・2級対策スピード読解100』
備考	
7 項 目	(5/24)言いたいことは何かをつかむ
学習目標・ポイント	結論を表す文を逃さないように読む
使用する材料	『ストラテジーを使って学ぶ文章の読み方』 第3課
備考	
8 項 目	(5/31)キーワードのを見つけ方の練習
学習目標・ポイント	キーワードのを見つけ、正確に素早く大意取りができるようになる
使用する材料	『実力アップ 日本語能力試験1・2級対策スピード読解100』
備考	
9 項 目	(6/7)二項対立を見抜く
学習目標・ポイント	賛成意見と反対意見をきちんと区別しながら読む
使用する材料	『ストラテジーを使って学ぶ文章の読み方』 第5課
備考	
10 項 目	(6/14)キーワードのを見つけ方の練習
学習目標・ポイント	キーワードのを見つけ、正確に素早く大意取りができるようになる
使用する材料	『実力アップ 日本語能力試験1・2級対策スピード読解100』
備考	
11 項 目	(6/21)筆者の立場を見抜く
学習目標・ポイント	表現上の手がかり（譲歩や逆接の表現など）を利用して、筆者の立場がわかる

使用する材料	『ストラテジーを使って学ぶ文章の読み方』第6課
備考	
12項目	(6/28)キーワードの見つけ方の練習
学習目標・ポイント	キーワードの見つけ、正確に素早く大意取りができるようになる
使用する材料	『実力アップ 日本語能力試験1・2級対策スピード読解100』
備考	
13項目	(7/5)文章を整理して理解する
学習目標・ポイント	順序を表す言葉を手掛かりに、長い文章の構造を正しく理解する
使用する材料	『ストラテジーを使って学ぶ文章の読み方』第7課
備考	
14項目	(7/12)キーワードの見つけ方の練習とまとめ
学習目標・ポイント	キーワードの見つけ、正確に素早く大意取りができるようになる
使用する材料	『実力アップ 日本語能力試験1・2級対策スピード読解100』
備考	
15項目	(7/19)評価
学習目標・ポイント	
使用する材料	
備考	

年 度	令和4年度
学 科	応用日本語学科
開 講 科 目 名	速読Ⅳ
担 当 教 員	森本 雅美
科 目 名 (中 項 目)	速読Ⅳ
単 位 数 (時 間 数)	15
配 当 年 次	(1)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(講義・演習)
開 講 期 間	(前期)
授 業 概 要 ・ 目 的	前期の基本ストラテジーを用いて、必要な情報を素早く読み取れるように実践練習を行い、速読力を強化する。
到 達 目 標	様々な文章を読み、実践力を養う。読解問題に正確に答えることができるようになる。
成績評価方法及び基準	【全科目共通事項】 筆記テスト(2/14)
履修にあたっての注意 (受講者へのメッセージ)	【全科目共通事項】 多少、知らない言葉があっても、文脈から内容を予測し、必要な情報を読み取ることができるよう、練習を行います。
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 平成29年7月～令和元年9月 ヒューマンアカデミー日本語学校大阪校において非常勤講師として勤務 2、実務上の業績（臨床経験等） 同上

1 項 目	(10/18)速読実践練習
学習目標・ポイント	生の記事を読み、前期で学習したストラテジーを実践練習する
使用する材料	『中・上級者のための速読日本語』第Ⅱ部 実践編
備考	必要な情報を取り出す練習
2 項 目	(10/25)速読実践練習
学習目標・ポイント	生の記事を読み、前期で学習したストラテジーを実践練習する
使用する材料	『中・上級者のための速読日本語』第Ⅱ部 実践編
備考	必要な情報を取り出す練習
3 項 目	(11/1)速読実践練習
学習目標・ポイント	生の記事を読み、前期で学習したストラテジーを実践練習する
使用する材料	『中・上級者のための速読日本語』第Ⅱ部 実践編
備考	必要な情報を取り出す練習
4 項 目	(11/8)速読実践練習
学習目標・ポイント	生の記事を読み、前期で学習したストラテジーを実践練習する
使用する材料	『中・上級者のための速読日本語』第Ⅱ部 実践編
備考	必要な情報を取り出す練習
5 項 目	(11/15)速読実践練習
学習目標・ポイント	生の記事を読み、前期で学習したストラテジーを実践練習する
使用する材料	『中・上級者のための速読日本語』第Ⅱ部 実践編
備考	内容を予測しながら読む練習
6 項 目	(11/22)速読実践練習
学習目標・ポイント	生の記事を読み、前期で学習したストラテジーを実践練習する
使用する材料	『中・上級者のための速読日本語』第Ⅱ部 実践編
備考	内容を予測しながら読む練習
7 項 目	(11/29)速読実践練習
学習目標・ポイント	生の記事を読み、前期で学習したストラテジーを実践練習する
使用する材料	『中・上級者のための速読日本語』第Ⅱ部 実践編
備考	内容を予測しながら読む練習
8 項 目	(12/6)速読実践練習
学習目標・ポイント	生の記事を読み、前期で学習したストラテジーを実践練習する
使用する材料	『中・上級者のための速読日本語』第Ⅱ部 実践編
備考	内容を予測しながら読む練習
9 項 目	(12/13)速読実践練習
学習目標・ポイント	生の記事を読み、前期で学習したストラテジーを実践練習する
使用する材料	『中・上級者のための速読日本語』第Ⅱ部 実践編
備考	内容を予測しながら読む練習
10 項 目	(12/20)速読実践練習
学習目標・ポイント	生の記事を読み、前期で学習したストラテジーを実践練習する
使用する材料	『中・上級者のための速読日本語』第Ⅱ部 実践編
備考	問題点を考えながら読む練習
11 項 目	(1/10)速読実践練習
学習目標・ポイント	生の記事を読み、前期で学習したストラテジーを実践練習する
使用する材料	『中・上級者のための速読日本語』第Ⅱ部 実践編
備考	問題点を考えながら読む練習

12 項 目	(1/17)速読実践練習
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	生の記事を読み、前期で学習したストラテジーを実践練習する
使 用 す る 材 料	『中・上級者のための速読日本語』第II部 実践編
備 考	問題点を考えながら読む練習
13 項 目	(1/24)速読実践練習
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	生の記事を読み、前期で学習したストラテジーを実践練習する
使 用 す る 材 料	『中・上級者のための速読日本語』第III部 挑戦編
備 考	
14 項 目	(1/31)速読実践練習
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	生の記事を読み、前期で学習したストラテジーを実践練習する
使 用 す る 材 料	『中・上級者のための速読日本語』第III部 挑戦編
備 考	
15 項 目	(2/7)速読実践練習
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	生の記事を読み、前期で学習したストラテジーを実践練習する
使 用 す る 材 料	『中・上級者のための速読日本語』第III部 挑戦編
備 考	

年 度	令和4年度
学 科	応用日本語学科
開 講 科 目 名	表記Ⅲ
担 当 教 員	森本 雅美
科 目 名 (中 項 目)	表記Ⅲ
単 位 数 (時 間 数)	15
配 当 年 次	(1)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(演習)
開 講 期 間	通年
授 業 概 要 ・ 目 的	N2レベルの漢字の学習を通し、基本的な漢字の読み方・書き方・使い方をしっかり身に付ける。
到 達 目 標	耳で聞いて漢字で書ける。文脈の中でどの漢字を使うかがわかる。 表記N2問題の7割以上の正解率を目指す。
成績評価方法及び基準	【全科目共通事項】 筆記テスト
履修にあたっての注意 (受講者へのメッセージ)	【全科目共通事項】 文章の内容に合う漢字を使えるよう、漢字の読み書きだけでなく、意味や使い方を学び、同音異義語にも注意する。
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 平成29年7月～令和元年9月 ヒューマンアカデミー日本語学校大阪校において非常勤講師として勤務 2、実務上の業績（臨床経験等） 同上

1 項 目	(4/5)言葉を作る基礎漢字を学習する
学習目標・ポイント	文脈の中でどの漢字を使うかを考える
使用する材料	『新完全マスター漢字N2』ステップ2 第15回
備考	
2 項 目	(4/12)言葉を作る基礎漢字を学習する
学習目標・ポイント	文脈の中でどの漢字を使うかを考える
使用する材料	『新完全マスター漢字N2』ステップ2 第16回
備考	
3 項 目	(4/19)言葉を作る基礎漢字を学習する
学習目標・ポイント	文脈の中でどの漢字を使うかを考える
使用する材料	『新完全マスター漢字N2』ステップ2 第17回
備考	
4 項 目	(4/26)言葉を作る基礎漢字を学習する
学習目標・ポイント	文脈の中でどの漢字を使うかを考える
使用する材料	『新完全マスター漢字N2』ステップ2 第18回
備考	
5 項 目	(5/10)言葉を作る基礎漢字を学習する
学習目標・ポイント	文脈の中でどの漢字を使うかを考える
使用する材料	『新完全マスター漢字N2』ステップ2 第19回
備考	第18回復習小テスト
6 項 目	(5/17)言葉を作る基礎漢字を学習する
学習目標・ポイント	文脈の中でどの漢字を使うかを考える
使用する材料	『新完全マスター漢字N2』ステップ2 第20回
備考	広がる広げる漢字の知識【1】接辞
7 項 目	(5/24)言葉を作る基礎漢字を学習する
学習目標・ポイント	文脈の中でどの漢字を使うかを考える
使用する材料	『新完全マスター漢字N2』ステップ2 第21回
備考	
8 項 目	(5/31)言葉を作る基礎漢字を学習する
学習目標・ポイント	文脈の中でどの漢字を使うかを考える
使用する材料	『新完全マスター漢字N2』ステップ2 第22回
備考	
9 項 目	(6/7)言葉を作る基礎漢字を学習する
学習目標・ポイント	文脈の中でどの漢字を使うかを考える
使用する材料	『新完全マスター漢字N2』ステップ2 第23回
備考	
10 項 目	(6/14)言葉を作る基礎漢字を学習する
学習目標・ポイント	文脈の中でどの漢字を使うかを考える
使用する材料	『新完全マスター漢字N2』ステップ2 第24回
備考	
11 項 目	(6/21)言葉を作る基礎漢字を学習する
学習目標・ポイント	文脈の中でどの漢字を使うかを考える
使用する材料	『新完全マスター漢字N2』ステップ2 第25回
備考	広がる広げる漢字の知識【2】読み方と意味

12 項 目	(6/28)言葉を作る基礎漢字を学習する
学習目標・ポイント	文脈の中でどの漢字を使うかを考える
使用する材料	『新完全マスター漢字N2』ステップ2 第26回
備考	
13 項 目	(7/5)言葉を作る基礎漢字を学習する
学習目標・ポイント	文脈の中でどの漢字を使うかを考える
使用する材料	『新完全マスター漢字N2』ステップ2 第27回
備考	
14 項 目	(7/12)言葉を作る基礎漢字を学習する
学習目標・ポイント	文脈の中でどの漢字を使うかを考える
使用する材料	『新完全マスター漢字N2』ステップ2 第28回
備考	
15 項 目	(7/19)評価
学習目標・ポイント	
使用する材料	
備考	

年 度	令和4年度
学 科	応用日本語学科
開 講 科 目 名	表記Ⅳ
担 当 教 員	森本 雅美
科 目 名 (中 項 目)	表記Ⅳ
単 位 数 (時 間 数)	15
配 当 年 次	(1)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(演習)
開 講 期 間	通年
授 業 概 要 ・ 目 的	前期に引き続き、N2レベルの漢字の学習を通して、基本的な漢字の読み方・書き方・使い方をしっかり身に付ける。
到 達 目 標	耳で聞いて漢字で書ける。文脈の中でどの漢字を使うかがわかる。表記N2問題の7割以上の正解率を目指す。
成績評価方法及び基準	【全科目共通事項】 筆記テスト(2/14)
履修にあたっての注意 (受講者へのメッセージ)	【全科目共通事項】 文章の内容に合う漢字を使えるよう、漢字の読み書きだけでなく、意味や使い方を学び、同音異義語にも注意する。
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 平成29年7月～令和元年9月 ヒューマンアカデミー日本語学校大阪校において非常勤講師として勤務 2、実務上の業績（臨床経験等） 同上

1 項 目	(10/18)読み方、使い方を覚える
学習目標・ポイント	文脈の中でどの漢字を使うかを考える
使用する材料	『新完全マスター漢字N2』ステップ3 第31回
備考	
2 項 目	(10/25)読み方、使い方を覚える
学習目標・ポイント	文脈の中でどの漢字を使うかを考える
使用する材料	『新完全マスター漢字N2』ステップ3 第32回
備考	
3 項 目	(11/1)読み方、使い方を覚える
学習目標・ポイント	文脈の中でどの漢字を使うかを考える
使用する材料	『新完全マスター漢字N2』ステップ3 第33回
備考	
4 項 目	(11/8)読み方、使い方を覚える
学習目標・ポイント	文脈の中でどの漢字を使うかを考える
使用する材料	『新完全マスター漢字N2』ステップ3 第34回
備考	
5 項 目	(11/15)読み方、使い方を覚える
学習目標・ポイント	文脈の中でどの漢字を使うかを考える
使用する材料	『新完全マスター漢字N2』ステップ3 第35回
備考	
6 項 目	(11/22)読み方、使い方を覚える
学習目標・ポイント	文脈の中でどの漢字を使うかを考える
使用する材料	『新完全マスター漢字N2』ステップ3 第36回
備考	
7 項 目	(11/29)読み方、使い方を覚える
学習目標・ポイント	文脈の中でどの漢字を使うかを考える
使用する材料	『新完全マスター漢字N2』ステップ3 第37回
備考	
8 項 目	(12/6)読み方、使い方を覚える
学習目標・ポイント	文脈の中でどの漢字を使うかを考える
使用する材料	『新完全マスター漢字N2』ステップ3 第38回
備考	
9 項 目	(12/13)読み方、使い方を覚える
学習目標・ポイント	文脈の中でどの漢字を使うかを考える
使用する材料	『新完全マスター漢字N2』ステップ3 第39回
備考	
10 項 目	(12/20)読み方、使い方を覚える
学習目標・ポイント	文脈の中でどの漢字を使うかを考える
使用する材料	『新完全マスター漢字N2』ステップ3 第40回
備考	
11 項 目	(1/10)読み方、使い方を覚える
学習目標・ポイント	文脈の中でどの漢字を使うかを考える
使用する材料	『新完全マスター漢字N2』ステップ3 第41回
備考	

12 項 目	(1/17)読み方、使い方を覚える
学習目標・ポイント	文脈の中でどの漢字を使うかを考える
使用する材料	『新完全マスター漢字N2』ステップ3 第42回
備考	
13 項 目	(1/24)読み方、使い方を覚える
学習目標・ポイント	文脈の中でどの漢字を使うかを考える
使用する材料	『新完全マスター漢字N2』ステップ3 第43回
備考	
14 項 目	(1/31)読み方、使い方を覚える
学習目標・ポイント	文脈の中でどの漢字を使うかを考える
使用する材料	『新完全マスター漢字N2』ステップ3 第44回
備考	
15 項 目	(2/7)読み方、使い方を覚える
学習目標・ポイント	文脈の中でどの漢字を使うかを考える
使用する材料	『新完全マスター漢字N2』ステップ3 第45回
備考	

年 度	令和4年度
学 科	応用日本語学科
開 講 科 目 名	語彙Ⅲ
担 当 教 員	牧 英子
科 目 名 (中 項 目)	語彙Ⅲ
単 位 数 (時 間 数)	15
配 当 年 次	(1)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(演習)
開 講 期 間	(前期)
授 業 概 要 ・ 目 的	日本語能力試験の語彙分野で必要な知識を身につける
到 達 目 標	文章や会話の中でどんな言葉をどう使い分けるか、日本語についての深い理解と幅広い知識を身につける。
成績評価方法及び基準	期末テストによる評価70% 平常点30%
履修にあたっての注意 (受講者へのメッセージ)	【全科目共通事項】 * サブテキスト、オノマトベ基本表現については、適宜使用し、試験範囲とする。
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 平成28年4月～現在に至る 駿台外語&ビジネス専門学校において日本語関係授業担当非常勤講師として勤務 2、実務上の業績（臨床経験等） 同上

1 項 目	伸ばす音・伸ばさない音
学習目標・ポイント	
使用する材料	日本語能力試験N2語彙必修パターン
備考	実施日：4/6
2 項 目	濁音と破裂音の言葉
学習目標・ポイント	
使用する材料	日本語能力試験N2語彙必修パターン
備考	実施日：4/13
3 項 目	詰まる音
学習目標・ポイント	
使用する材料	日本語能力試験N2語彙必修パターン
備考	実施日：4/20
4 項 目	んが入る音・動詞と使う表現①
学習目標・ポイント	
使用する材料	日本語能力試験N2語彙必修パターン・日本人がよく使う日本語会話オノマトペ
備考	実施日：4/27
5 項 目	漢字の訓読みに注意したい言葉①・動詞と使う表現②
学習目標・ポイント	
使用する材料	日本語能力試験N2語彙必修パターン・日本人がよく使う日本語会話オノマトペ
備考	実施日：5/11
6 項 目	漢字の訓読みに注意したい言葉②・動作や変化の特徴を表す表現①
学習目標・ポイント	
使用する材料	日本語能力試験N2語彙必修パターン・日本人がよく使う日本語会話オノマトペ
備考	実施日：5/18
7 項 目	いろいろな読み方をする初級漢字①・動作や変化の特徴を表す②
学習目標・ポイント	
使用する材料	日本語能力試験N2語彙必修パターン・日本人がよく使う日本語会話オノマトペ
備考	実施日：5/25
8 項 目	いろいろな読み方をする初級漢字②・動作や変化の特徴を表す③
学習目標・ポイント	
使用する材料	日本語能力試験N2語彙必修パターン・日本人がよく使う日本語会話オノマトペ
備考	実施日：6/1
9 項 目	読み方が同じ言葉①・動作や変化の特徴を表す④
学習目標・ポイント	
使用する材料	日本語能力試験N2語彙必修パターン・日本人がよく使う日本語会話オノマトペ
備考	実施日：6/8
10 項 目	読み方が同じ言葉②・ものの状態を表す・強調する①
学習目標・ポイント	
使用する材料	日本語能力試験N2語彙必修パターン・日本人がよく使う日本語会話オノマトペ
備考	実施日：6/15
11 項 目	漢字の訓読みに注意したい言葉①・ものの状態を表す・強調する②
学習目標・ポイント	
使用する材料	日本語能力試験N2語彙必修パターン・日本人がよく使う日本語会話オノマトペ
備考	実施日：6/22

12 項 目	いろいろな意味を持つ言葉①・ものの状態を表す・強調する③
学習目標・ポイント	
使用する材料	日本語能力試験N2語彙必修パターン・日本人がよく使う日本語会話オノマトペ
備考	実施日：6/29
13 項 目	いろいろな意味を持つ言葉②・ものの状態を表す・強調する④
学習目標・ポイント	
使用する材料	日本語能力試験N2語彙必修パターン・日本人がよく使う日本語会話オノマトペ
備考	実施日：7/6
14 項 目	いろいろな意味を持つ言葉③
学習目標・ポイント	
使用する材料	日本語能力試験N2語彙必修パターン・日本人がよく使う日本語会話オノマトペ
備考	実施日：7/13
15 項 目	復習
学習目標・ポイント	
使用する材料	日本語能力試験N2語彙必修パターン・日本人がよく使う日本語会話オノマトペ
備考	実施日：7/20
項 目	期末テスト
学習目標・ポイント	
使用する材料	
備考	実施日：8/3

年 度	令和4年度
学 科	応用日本語学科
開 講 科 目 名	語彙Ⅳ
担 当 教 員	牧 英子
科 目 名 (中 項 目)	語彙Ⅳ
単 位 数 (時 間 数)	15
配 当 年 次	(1)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(演習)
開 講 期 間	(後期)
授 業 概 要 ・ 目 的	日本語能力試験の語彙分野に必要な知識を身につける
到 達 目 標	文章や会話の中でどんな言葉をどう使い分けるか、日本語についての深い理解と幅広い知識を身につける。
成績評価方法及び基準	期末テストによる評価70% 平常点30%
履修にあたっての注意 (受講者へのメッセージ)	【全科目共通事項】 * サブテキスト、オノマトベ基本表現については、適宜使用し、試験範囲とする。
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 平成28年4月～現在に至る 駿台外語&ビジネス専門学校において日本語関係授業担当非常勤講師として勤務 2、実務上の業績（臨床経験等） 同上

1 項 目	いろいろな意味を持つ言葉①
学習目標・ポイント	
使用する材料	日本語能力試験N2語彙必修パターン・日本人がよく使う日本語会話オノマトペ
備考	実施日：10/12
2 項 目	いろいろな意味をもつ言葉②・ものの状態を表す・強調する①
学習目標・ポイント	
使用する材料	日本語能力試験N2語彙必修パターン・日本人がよく使う日本語会話オノマトペ
備考	実施日：10/19
3 項 目	いろいろな意味をもつ言葉③・ものの状態を表す・強調する②
学習目標・ポイント	
使用する材料	日本語能力試験N2語彙必修パターン・日本人がよく使う日本語会話オノマトペ
備考	実施日：10/26
4 項 目	形が似ている言葉①・ものの状態を表わす・強調する③
学習目標・ポイント	
使用する材料	日本語能力試験N2語彙必修パターン・日本人がよく使う日本語会話オノマトペ
備考	実施日：11/2
5 項 目	形が似ている言葉②・ものの状態を表す強調する④
学習目標・ポイント	
使用する材料	日本語能力試験N2語彙必修パターン・日本人がよく使う日本語会話オノマトペ
備考	実施日：11/9
6 項 目	意味が似ている言葉①・ものの状態を表す強調する⑤
学習目標・ポイント	
使用する材料	日本語能力試験N2語彙必修パターン・日本人がよく使う日本語会話オノマトペ
備考	実施日：11/16
7 項 目	意味が似ている言葉②・ものの状態を表す強調する⑥
学習目標・ポイント	
使用する材料	日本語能力試験N2語彙必修パターン・日本人がよく使う日本語会話オノマトペ
備考	実施日：11/30
8 項 目	一時で言葉になるもの・ものの状態を表す強調する⑦
学習目標・ポイント	
使用する材料	日本語能力試験N2語彙必修パターン・日本人がよく使う日本語会話オノマトペ
備考	実施日：12/7
9 項 目	前に付く語・後ろに付く語・心の状態を表す①
学習目標・ポイント	
使用する材料	日本語能力試験N2語彙必修パターン・日本人がよく使う日本語会話オノマトペ
備考	実施日：12/14
10 項 目	特別な読み方の言葉・たとえの表現・心の状態を表す②
学習目標・ポイント	
使用する材料	日本語能力試験N2語彙必修パターン・日本人がよく使う日本語会話オノマトペ
備考	実施日：12/21
11 項 目	実践練習①②・心の状態を表す③
学習目標・ポイント	
使用する材料	日本語能力試験N2語彙必修パターン・日本人がよく使う日本語会話オノマトペ
備考	実施日：1/11

12 項 目	実践練習③④・心の状態を表す④
学習目標・ポイント	
使用する材料	日本語能力試験N2語彙必修パターン・日本人がよく使う日本語会話オノマトペ
備考	
13 項 目	実践練習⑤⑥・心の状態を表す⑤
学習目標・ポイント	
使用する材料	日本語能力試験N2語彙必修パターン・日本人がよく使う日本語会話オノマトペ
備考	実施日：1/25
14 項 目	まとめ①・心の状態を表す⑥
学習目標・ポイント	
使用する材料	日本語能力試験N2語彙必修パターン・日本人がよく使う日本語会話オノマトペ
備考	実施日：2/1
15 項 目	まとめ②
学習目標・ポイント	
使用する材料	日本語能力試験N2語彙必修パターン・日本人がよく使う日本語会話オノマトペ
備考	実施日：2/8
項 目	期末テスト
学習目標・ポイント	
使用する材料	
備考	実施日：2/15

年 度	令和4年度
学 科	応用日本語学科
開 講 科 目 名	聴解Ⅲ
担 当 教 員	松田 友美
科 目 名 (中 項 目)	聴解Ⅲ
単 位 数 (時 間 数)	15
配 当 年 次	(1)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(講義)
開 講 期 間	(前期)
授 業 概 要 ・ 目 的	日本語能力試験N2の問題スタイルに慣れる。具体的な情報(何、だれ、いつ、どこなど)を聞き取り、ポイントをメモを取りながら聞く。また、あいまいな話し方から感情や理由などを推測する力もつける。長い話を聞いて、全体から概要を聞き取る。N2合格を目指す。
到 達 目 標	日本語能力試験N2の試験問題に慣れ、早くかつ確実に情報を読み取る力をつけ、N2に合格させる。
成績評価方法及び基準	【全科目共通事項】 平常点(出席率・授業態度)と試験成績から総合的に評価する。
履修にあたっての注意 (受講者へのメッセージ)	【全科目共通事項】 実践練習問題をたくさん熟し、N2合格を目指しましょう。
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 平成12年10月～平成30年6月 学校法人エール学園日本語教育科において非常勤講師として勤務 平成30年6月～令和2年2月(うち平成30年6月～平成30年9月非常勤講師) 学校法人山口学園日本教育科・応用コミュニケーション学科において専任教員として勤務 2、実務上の業績(臨床経験等) 同上
1 項 目	聴解Ⅲ
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	N2に出題される形式の問題に慣れ、様々な情報から正確に理解する力をつける。
使 用 す る 材 料	ドリル&ドリルN2聴解 課題理解 第1回 1～6番
備 考	今後の授業の進め方、期末試験、評価について
2 項 目	聴解Ⅲ
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	N2に出題される形式の問題に慣れ、様々な情報から正確に理解する力をつける。

使用する材料	ドリル&ドリルN2聴解 ポイント理解 第1回 1~6番
備考	
3 項 目	聴解Ⅲ
学習目標・ポイント	N2に出題される形式の問題に慣れ、様々な情報から正確に理解する力をつける。
使用する材料	ドリル&ドリルN2聴解 概要理解 第1回 1~3番
備考	
4 項 目	聴解Ⅲ
学習目標・ポイント	N2に出題される形式の問題に慣れ、様々な情報から正確に理解する力をつける。
使用する材料	ドリル&ドリルN2聴解 概要理解 第1回 4~6番
備考	
5 項 目	聴解Ⅲ
学習目標・ポイント	N2に出題される形式の問題に慣れ、様々な情報から正確に理解する力をつける。
使用する材料	ドリル&ドリルN2聴解 課題理解 第2回 7~12番
備考	
6 項 目	聴解Ⅲ
学習目標・ポイント	N2に出題される形式の問題に慣れ、様々な情報から正確に理解する力をつける。
使用する材料	ドリル&ドリルN2聴解 ポイント理解 第2回 7~12番
備考	
7 項 目	聴解Ⅲ
学習目標・ポイント	N2に出題される形式の問題に慣れ、様々な情報から正確に理解する力をつける。
使用する材料	ドリル&ドリルN2聴解 概要理解 第2回 7~9番
備考	
8 項 目	聴解Ⅲ
学習目標・ポイント	N2に出題される形式の問題に慣れ、様々な情報から正確に理解する力をつける。
使用する材料	ドリル&ドリルN2聴解 概要理解 第2回 10~12番
備考	
9 項 目	聴解Ⅲ
学習目標・ポイント	N2に出題される形式の問題に慣れ、様々な情報から正確に理解する力をつける。
使用する材料	ドリル&ドリルN2聴解 即時応答 第1回・第2回
備考	
10 項 目	聴解Ⅲ
学習目標・ポイント	N2に出題される形式の問題に慣れ、様々な情報から正確に理解する力をつける。
使用する材料	ドリル&ドリルN2聴解 統合理解 第1回 1~3番
備考	
11 項 目	聴解Ⅲ
学習目標・ポイント	N2に出題される形式の問題に慣れ、様々な情報から正確に理解する力をつける。
使用する材料	ドリル&ドリルN2聴解 課題理解 第3回 13~18番
備考	
12 項 目	聴解Ⅲ
学習目標・ポイント	N2に出題される形式の問題に慣れ、様々な情報から正確に理解する力をつける。
使用する材料	ドリル&ドリルN2聴解 ポイント理解 第3回 13~15番
備考	
13 項 目	聴解Ⅲ
学習目標・ポイント	N2に出題される形式の問題に慣れ、様々な情報から正確に理解する力をつける。

使用する材料	ドリル&ドリルN2聴解 概要理解 第3回 13~15番
備考	
14項目	聴解III
学習目標・ポイント	N2に出題される形式の問題に慣れ、様々な情報から正確に理解する力をつける。
使用する材料	ドリル&ドリルN2聴解 即時応答 第3回・第4回
備考	
15項目	聴解III
学習目標・ポイント	N2に出題される形式の問題に慣れ、様々な情報から正確に理解する力をつける。
使用する材料	ドリル&ドリルN2聴解 統合理解 第2回 4~6番
備考	期末試験について

年 度	令和4年度
学 科	応用日本語学科
開 講 科 目 名	JLPT聴解Ⅲ
担 当 教 員	牧、田村、松田
科 目 名 (中 項 目)	能力試験聴解Ⅲ
単 位 数 (時 間 数)	15
配 当 年 次	(1)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(講義)
開 講 期 間	(通年)
授 業 概 要 ・ 目 的	JLPTの聴解スタイルに慣れ、単に音声を聴くだけではなく、応用の聞く解法ポイントを掴み、解答力を養う。
到 達 目 標	JLPTのN2の聴解スタイルに慣れる。N2レベルの聴解の正答率を上げ、合格に結びつける。
成績評価方法及び基準	平常点（出席率、授業態度）、授業内での小テスト等で総合的に判断する
履修にあたっての注意 (受講者へのメッセージ)	【全科目共通事項】
教 育 ・ 実 務 業 績	<p>1、担当科目における教育上の業績</p> <p>牧 英子 平成28年4月～現在に至る 駿台外語&ビジネス専門学校において日本語関係授業担当非常勤講師として勤務</p> <p>田村 剛志 平成29年10月～平成30年7月 国際語学学院において非常勤講師として勤務</p> <p>松田 友美 平成12年10月～平成30年6月 学校法人エール学園日本語教育科において非常勤講師として勤務 平成30年6月～令和2年2月（うち平成30年6月～平成30年9月非常勤講師） 学校法人山口学園日本教育科・応用コミュニケーション学科において専任教員として勤務</p> <p>2、実務上の業績（臨床経験等） 同上</p>

1 項 目	JLPT聴解Ⅲ(6/21)
学習目標・ポイント	JLPTの問題スタイルに慣れる。自分の弱点を知り、聴解の正答率を上げる。
使用する材料	日本語能力試験レベルアップトレーニング聴解N2
備考	ユニット1 力試しテスト
2 項 目	JLPT聴解Ⅲ(6/23)
学習目標・ポイント	JLPTの問題スタイルに慣れる。自分の弱点を知り、聴解の正答率を上げる。
使用する材料	日本語能力試験レベルアップトレーニング聴解N2
備考	ユニット1 確認問題
3 項 目	JLPT聴解Ⅲ(6/24)
学習目標・ポイント	JLPTの問題スタイルに慣れる。自分の弱点を知り、聴解の正答率を上げる。
使用する材料	日本語能力試験レベルアップトレーニング聴解N2
備考	ユニット2 力試しテスト
4 項 目	JLPT聴解Ⅲ(6/28)
学習目標・ポイント	JLPTの問題スタイルに慣れる。自分の弱点を知り、聴解の正答率を上げる。
使用する材料	日本語能力試験レベルアップトレーニング聴解N2
備考	ユニット2 確認問題
5 項 目	JLPT聴解Ⅲ(6/30)
学習目標・ポイント	JLPTの問題スタイルに慣れる。自分の弱点を知り、聴解の正答率を上げる。
使用する材料	日本語能力試験レベルアップトレーニング聴解N2
備考	ユニット3 力試しテスト
6 項 目	JLPT聴解Ⅲ(7/1)
学習目標・ポイント	EJUの問題スタイルに慣れる。聞きながらメモを取れるようになる。全体の内容を把握する。
使用する材料	日本語能力試験レベルアップトレーニング聴解N2
備考	ユニット3 確認問題
7 項 目	JLPT聴解Ⅲ(10/19)
学習目標・ポイント	JLPTの問題スタイルに慣れる。自分の弱点を知り、聴解の正答率を上げる。
使用する材料	日本語能力試験レベルアップトレーニング聴解N2
備考	ユニット4 力試しテスト
8 項 目	JLPT聴解Ⅲ(11/15)
学習目標・ポイント	JLPTの問題スタイルに慣れる。自分の弱点を知り、聴解の正答率を上げる。
使用する材料	日本語能力試験レベルアップトレーニング聴解N2
備考	ユニット4 確認問題
9 項 目	JLPT聴解Ⅲ(11/17)
学習目標・ポイント	JLPTの問題スタイルに慣れる。自分の弱点を知り、聴解の正答率を上げる。
使用する材料	日本語能力試験レベルアップトレーニング聴解N2
備考	ユニット5 力試しテスト
10 項 目	JLPT聴解Ⅲ(11/22)
学習目標・ポイント	JLPTの問題スタイルに慣れる。自分の弱点を知り、聴解の正答率を上げる。
使用する材料	日本語能力試験レベルアップトレーニング聴解N2
備考	ユニット5 確認問題
11 項 目	JLPT聴解Ⅲ(11/24)
学習目標・ポイント	JLPTの問題スタイルに慣れる。自分の弱点を知り、聴解の正答率を上げる。
使用する材料	実力アップN1聞く
備考	日本語能力試験問題例と答え方→解説

12 項 目	JLPT聴解Ⅲ (11/25)
学習目標・ポイント	JLPTの問題スタイルに慣れる。自分の弱点を知り、聴解の正答率を上げる。
使用する材料	実力アップN1聞く
備考	Part1 問題1 1～6
13 項 目	JLPT聴解Ⅲ(11/29)
学習目標・ポイント	JLPTの問題スタイルに慣れる。自分の弱点を知り、聴解の正答率を上げる。
使用する材料	実力アップN1聞く
備考	Part1 問題1 7～12
14 項 目	JLPT聴解Ⅲ(12/1)
学習目標・ポイント	JLPTの問題スタイルに慣れる。自分の弱点を知り、聴解の正答率を上げる。
使用する材料	実力アップN1聞く
備考	Part2 問題2 1～6
15 項 目	JLPT聴解Ⅲ(12/2)
学習目標・ポイント	JLPTの問題スタイルに慣れる。自分の弱点を知り、聴解の正答率を上げる。
使用する材料	実力アップN1聞く
備考	Part2 問題2 7～12

年 度	令和4年度
学 科	応用日本語学科
開 講 科 目 名	聴解総合Ⅰ
担 当 教 員	牧 英子
科 目 名 (中 項 目)	聴解総合Ⅰ
単 位 数 (時 間 数)	15
配 当 年 次	(1)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(演習)
開 講 期 間	(前期)
授 業 概 要 ・ 目 的	日本語能力試験における様々な形式に必要な聴解力を身につける
到 達 目 標	音・語彙・文型・文脈・話題に関する知識を、さまざまなヒントを活用し話の内容を理解することができる。
成績評価方法及び基準	期末テストによる評価70% 平常点30%
履修にあたっての注意 (受講者へのメッセージ)	【全科目共通事項】
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 平成28年4月～現在に至る 駿台外語&ビジネス専門学校において日本語関係授業担当非常勤講師として勤務 2、実務上の業績（臨床経験等） 同上

1 項 目	UNIT 1 課題理解
学習目標・ポイント	音の聞き取り 撥音
使用する材料	耳から覚える日本語能力試験聴解トレーニングN2
備考	実施日：4/6
2 項 目	
学習目標・ポイント	擬音語・擬態語・語彙表現
使用する材料	耳から覚える日本語能力試験聴解トレーニングN2
備考	実施日：4/13
3 項 目	
学習目標・ポイント	情報の整理・まとめの問題
使用する材料	耳から覚える日本語能力試験聴解トレーニングN2
備考	実施日：4/20
4 項 目	UNIT2 ポイント理解
学習目標・ポイント	音の聞き取り 促音・外来語
使用する材料	耳から覚える日本語能力試験聴解トレーニングN2
備考	実施日：4/27
5 項 目	
学習目標・ポイント	予測・話者の心情・まとめの問題
使用する材料	耳から覚える日本語能力試験聴解トレーニングN2
備考	実施日：5/11
6 項 目	UNIT 3 概要理解
学習目標・ポイント	音の聞き取り・漢語
使用する材料	耳から覚える日本語能力試験聴解トレーニングN2
備考	実施日：5/18
7 項 目	
学習目標・ポイント	予測・情報の整理・まとめの問題
使用する材料	耳から覚える日本語能力試験聴解トレーニングN2
備考	実施日：5/25
8 項 目	UNIT 4 即時応答
学習目標・ポイント	敬語
使用する材料	耳から覚える日本語能力試験聴解トレーニングN2
備考	実施日：6/1
9 項 目	
学習目標・ポイント	話者の心情を考える・まとめの問題
使用する材料	耳から覚える日本語能力試験聴解トレーニングN2
備考	実施日：6/8
10 項 目	UNIT5 統合理解
学習目標・ポイント	語彙・表現・漢語
使用する材料	耳から覚える日本語能力試験聴解トレーニングN2
備考	実施日：6/15
11 項 目	
学習目標・ポイント	予測・情報の整理・まとめの問題
使用する材料	耳から覚える日本語能力試験聴解トレーニングN2
備考	実施日：6/22

12 項 目	実践問題①
学習目標・ポイント	
使用する材料	耳から覚える日本語能力試験聴解トレーニングN2
備考	実施日：6/29
13 項 目	実践問題①のFB
学習目標・ポイント	
使用する材料	耳から覚える日本語能力試験聴解トレーニングN2
備考	実施日：7/6
14 項 目	実践問題②
学習目標・ポイント	
使用する材料	耳から覚える日本語能力試験聴解トレーニングN2
備考	実施日：7/13
15 項 目	実践問題②のFB
学習目標・ポイント	
使用する材料	耳から覚える日本語能力試験聴解トレーニングN2
備考	実施日：7/20
項 目	期末テスト
学習目標・ポイント	
使用する材料	
備考	実施日：8/3

年 度	令和4年度
学 科	応用日本語学科
開 講 科 目 名	聴解総合Ⅱ
担 当 教 員	牧 英子
科 目 名 (中 項 目)	聴解総合Ⅱ
単 位 数 (時 間 数)	15
配 当 年 次	(1)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(演習)
開 講 期 間	(前期)
授 業 概 要 ・ 目 的	日本語能力試験における様々な形式に必要な聴解力を身につける
到 達 目 標	音・語彙・文型・文脈・話題に関する知識を、さまざまなヒントを活用し話の内容を理解することができる。
成績評価方法及び基準	期末テストによる評価70% 平常点30%
履修にあたっての注意 (受講者へのメッセージ)	【全科目共通事項】
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 平成28年4月～現在に至る 駿台外語&ビジネス専門学校において日本語関係授業担当非常勤講師として勤務 2、実務上の業績（臨床経験等） 同上

1 項 目	UNIT 1 課題理解
学習目標・ポイント	音の聞き取り 撥音
使用する材料	耳から覚える日本語能力試験聴解トレーニングN 1
備考	実施日：10/12
2 項 目	
学習目標・ポイント	擬音語・擬態語・語彙表現
使用する材料	耳から覚える日本語能力試験聴解トレーニングN 1
備考	実施日：10/19
3 項 目	
学習目標・ポイント	情報の整理・まとめの問題
使用する材料	耳から覚える日本語能力試験聴解トレーニングN 1
備考	実施日：10/26
4 項 目	UNIT2 ポイント理解
学習目標・ポイント	音の聞き取り 促音・外来語
使用する材料	耳から覚える日本語能力試験聴解トレーニングN 1
備考	実施日：11/2
5 項 目	
学習目標・ポイント	予測・話者の心情・まとめの問題
使用する材料	耳から覚える日本語能力試験聴解トレーニングN 1
備考	実施日：11/9
6 項 目	UNIT 3 概要理解
学習目標・ポイント	音の聞き取り・漢語
使用する材料	耳から覚える日本語能力試験聴解トレーニングN 1
備考	実施日：11/16
7 項 目	
学習目標・ポイント	予測・情報の整理・まとめの問題
使用する材料	耳から覚える日本語能力試験聴解トレーニングN 1
備考	実施日：11/30
8 項 目	UNIT 4 即時応答
学習目標・ポイント	敬語
使用する材料	耳から覚える日本語能力試験聴解トレーニングN 1
備考	実施日：12/7
9 項 目	
学習目標・ポイント	話者の心情を考える・まとめの問題
使用する材料	耳から覚える日本語能力試験聴解トレーニングN 1
備考	実施日：12/14
10 項 目	UNIT5 統合理解
学習目標・ポイント	語彙・表現・漢語
使用する材料	耳から覚える日本語能力試験聴解トレーニングN 1
備考	実施日：12/21
11 項 目	
学習目標・ポイント	予測・情報の整理・まとめの問題
使用する材料	耳から覚える日本語能力試験聴解トレーニングN 1
備考	実施日：1/11

12 項 目	実践問題①
学習目標・ポイント	
使用する材料	耳から覚える日本語能力試験聴解トレーニングN1
備考	実施日：1/18
13 項 目	実践問題①のFB
学習目標・ポイント	
使用する材料	耳から覚える日本語能力試験聴解トレーニングN1
備考	実施日：1/25
14 項 目	実践問題②
学習目標・ポイント	
使用する材料	耳から覚える日本語能力試験聴解トレーニングN1
備考	実施日：2/1
15 項 目	実践問題②のFB
学習目標・ポイント	
使用する材料	耳から覚える日本語能力試験聴解トレーニングN1
備考	実施日：2/8
項 目	期末テスト
学習目標・ポイント	
使用する材料	
備考	実施日：2/15

年 度	令和4年度
学 科	応用日本語学科
開 講 科 目 名	EJU聴解Ⅲ
担 当 教 員	牧、田村、松田
科 目 名 (中 項 目)	留学試験聴解Ⅲ
単 位 数 (時 間 数)	15
配 当 年 次	(1)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(講義)
開 講 期 間	(前期)
授 業 概 要 ・ 目 的	EJUの問題スタイルに慣れ、問題タイプ毎の解き方を身につけることで、効率的に得点アップを目指す。
到 達 目 標	EJUの問題スタイルに慣れる。全体の内容を正確に理解でき、要点やキーワードを聞き流さないようにする。聞きながらメモを取れるようになる。
成績評価方法及び基準	平常点（出席率、授業態度）、授業内での小テスト等で総合的に判断する。
履修にあたっての注意 (受講者へのメッセージ)	【全科目共通事項】
教 育 ・ 実 務 業 績	<p>1、担当科目における教育上の業績</p> <p>牧 英子 平成28年4月～現在に至る 駿台外語&ビジネス専門学校において日本語関係授業担当非常勤講師として勤務</p> <p>田村 剛志 平成29年10月～平成30年7月 国際語学学院において非常勤講師として勤務</p> <p>松田 友美 平成12年10月～平成30年6月 学校法人エール学園日本語教育科において非常勤講師として勤務 平成30年6月～令和2年2月（うち平成30年6月～平成30年9月非常勤講師） 学校法人山口学園日本教育科・応用コミュニケーション学科において専任教員として勤務</p> <p>2、実務上の業績（臨床経験等） 同上</p>

1 項 目	EJU聴解Ⅲ(5/13)
学習目標・ポイント	EJUの問題スタイルに慣れる。聞きながらメモを取れるようになる。全体の内容を把握する。
使用する材料	日本留学試験 速攻トレーニング 聴解編 内容理解1～5
備考	EJUについて(聴解試験で点数を取るには、EJU試験での注意点)
2 項 目	EJU聴解Ⅲ(5/17)
学習目標・ポイント	EJUの問題スタイルに慣れる。聞きながらメモを取れるようになる。全体の内容を把握する。
使用する材料	日本留学試験 速攻トレーニング 聴解編 ポイント理解1～5
備考	
3 項 目	EJU聴解Ⅲ(5/20)
学習目標・ポイント	EJUの問題スタイルに慣れる。聞きながらメモを取れるようになる。全体の内容を把握する。
使用する材料	日本留学試験 速攻トレーニング 聴解編 その他1～5
備考	
4 項 目	EJU聴解Ⅲ(5/24)
学習目標・ポイント	EJUの問題スタイルに慣れる。聞きながらメモを取れるようになる。全体の内容を把握する。
使用する材料	日本留学試験 速攻トレーニング 聴解編 内容理解6～10
備考	
5 項 目	EJU聴解Ⅲ(5/26)
学習目標・ポイント	EJUの問題スタイルに慣れる。聞きながらメモを取れるようになる。全体の内容を把握する。
使用する材料	日本留学試験 速攻トレーニング 聴解編 ポイント理解6～10
備考	
6 項 目	EJU聴解Ⅲ(5/27)
学習目標・ポイント	EJUの問題スタイルに慣れる。聞きながらメモを取れるようになる。全体の内容を把握する。
使用する材料	日本留学試験 速攻トレーニング 聴解編 その他6～10
備考	
7 項 目	EJU聴解Ⅲ(5/31)
学習目標・ポイント	EJUの問題スタイルに慣れる。聞きながらメモを取れるようになる。全体の内容を把握する。
使用する材料	日本留学試験 速攻トレーニング 聴解編 内容理解11～15
備考	
8 項 目	EJU聴解Ⅲ(6/2)
学習目標・ポイント	EJUの問題スタイルに慣れる。聞きながらメモを取れるようになる。全体の内容を把握する。
使用する材料	日本留学試験 速攻トレーニング 聴解編 ポイント理解11～15
備考	
9 項 目	EJU聴解Ⅲ(6/3)
学習目標・ポイント	EJUの問題スタイルに慣れる。聞きながらメモを取れるようになる。全体の内容を把握する。
使用する材料	日本留学試験 速攻トレーニング 聴解編 その他11～15
備考	
10 項 目	EJU聴解Ⅲ(6/7)
学習目標・ポイント	EJUの問題スタイルに慣れる。聞きながらメモを取れるようになる。全体の内容を把握する。
使用する材料	日本留学試験 速攻トレーニング 聴解編 内容理解16～20
備考	
11 項 目	EJU聴解Ⅲ(6/9)
学習目標・ポイント	EJUの問題スタイルに慣れる。聞きながらメモを取れるようになる。全体の内容を把握する。
使用する材料	日本留学試験 速攻トレーニング 聴解編 ポイント理解16～20
備考	

12 項 目	EJU聴解Ⅲ(6/10)
学習目標・ポイント	EJUの問題スタイルに慣れる。聞きながらメモを取れるようになる。全体の内容を把握する。
使用する材料	日本留学試験 速攻トレーニング 聴解編 その他16～20
備考	
13 項 目	EJU聴解Ⅲ(6/14)
学習目標・ポイント	EJUの問題スタイルに慣れる。聞きながらメモを取れるようになる。全体の内容を把握する。
使用する材料	日本留学試験 速攻トレーニング 聴解編 内容理解21～25
備考	
14 項 目	EJU聴解Ⅲ(6/16)
学習目標・ポイント	EJUの問題スタイルに慣れる。EJUで高得点を狙う。
使用する材料	日本留学試験 速攻トレーニング 聴解編 ポイント理解21～25
備考	
15 項 目	EJU聴解Ⅲ(6/17)
学習目標・ポイント	EJUの問題スタイルに慣れる。聞きながらメモを取れるようになる。全体の内容を把握する。
使用する材料	日本留学試験 速攻トレーニング 聴解編 その他21～25
備考	

年 度	令和4年度
学 科	応用日本語学科
開 講 科 目 名	文法Ⅰ
担 当 教 員	中本 和江
科 目 名 (中 項 目)	文法N1 基礎Ⅰ
単 位 数 (時 間 数)	30
配 当 年 次	(1)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(講義)
開 講 期 間	(前期)
授 業 概 要 ・ 目 的	日本語能力試験N2に出題される文法を習得し、N1の基礎固めを目指す。
到 達 目 標	N2・N1の文法を理解するだけでなく、正しく使って文を作ることができる。また、間違いを正すことができる。短い文章の文脈において習得した文法力を生かすことができる。
成績評価方法及び基準	授業範囲の筆記試験(100点) 小テスト・ノート提出(3か月に1回回収)・授業態度・提出物状況・遅刻欠席状況→ABCD評価
履修にあたっての注意 (受講者へのメッセージ)	解説、板書のあとに時間をとるので、ノートを丁寧にとってほしい。N1、N2受験に向けて自分で目標を立てて自主学習をする。
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 平成28年10月～現在に至る ECC国際外語専門学校において非常勤講師として勤務 2、実務上の業績(臨床経験等) 同上

1, 2 項 目	において・にわたって・～から～にかけて・て以来 (N2) /～が早いか・そばから (N1)
学習目標・ポイント	場所・時・範囲などを表すことばをルールにそって使い分ける。「すぐあとで」の意味のことばを接続に注意して習得する。
使用する材料	45日間で基礎からわかる日本語能力試験対策N2文法総まとめ 45日間で完全マスター日本語能力試験対策N1文法総まとめ
備考	文法冊子 初回なので、授業の進め方、ノートを取り方などを説明する。
3, 4 項 目	際に・あたって・に先立って/かたがた・かたわら
学習目標・ポイント	前後の文の関連性を理解する。同時に何かをする表現を習得する。
使用する材料	45日間で基礎からわかる日本語能力試験対策N2文法総まとめ 45日間で完全マスター日本語能力試験対策N1文法総まとめ
備考	文法冊子・前回の確認テスト
5, 6 項 目	最中に・うちに・ところに・かけの/ところを・至る
学習目標・ポイント	途中の時点を表すことば、普通の状態ではないことばを理解する。
使用する材料	45日間で基礎からわかる日本語能力試験対策N2文法総まとめ 45日間で完全マスター日本語能力試験対策N1文法総まとめ
備考	文法冊子・前回の確認テスト
7, 8 項 目	次第・とたん・と思ったら/てからというもの・を皮切りに
学習目標・ポイント	前文のすぐあとに、という意味のことばを使い分ける。何かが変わったり始まったりすることばを習得する。
使用する材料	45日間で基礎からわかる日本語能力試験対策N2文法総まとめ 45日間で完全マスター日本語能力試験対策N1文法総まとめ
備考	文法冊子・前回の確認テスト
9, 10 項 目	たび・ては・か～ないかのうちに・につけ/が最後・をかぎりに
学習目標・ポイント	繰り返しを表すことばを習得する。何かが終わることばを習得する。
使用する材料	45日間で基礎からわかる日本語能力試験対策N2文法総まとめ 45日間で完全マスター日本語能力試験対策N1文法総まとめ
備考	文法冊子・前回の確認テスト
11, 12 項 目	てからでない・てはじめて・上で・たところ/きらいがある・ずくめ
学習目標・ポイント	～した後で、してからなどの表現を使い分ける。様子、傾向を表すことばを習得する。
使用する材料	45日間で基礎からわかる日本語能力試験対策N2文法総まとめ 45日間で完全マスター日本語能力試験対策N1文法総まとめ
備考	文法冊子・前回の確認テスト
13, 14 項 目	た末に・あげく・ぬく・次第だ/まみれ・めく
学習目標・ポイント	長い時間やって、最後にどうなったのか、に関係することばを使える。様子、傾向にあるという意味のことばを習得する。
使用する材料	45日間で基礎からわかる日本語能力試験対策N2文法総まとめ 45日間で完全マスター日本語能力試験対策N1文法総まとめ
備考	文法冊子・前回の確認テスト
15, 16 項 目	きり・きれり・一方だ・つつある/っぱなし・ながらに
学習目標・ポイント	現在どんな進行状態かを示すことばを習得する。その時の状況を表すことばを理解する。
使用する材料	45日間で基礎からわかる日本語能力試験対策N2文法総まとめ 45日間で完全マスター日本語能力試験対策N1文法総まとめ
備考	文法冊子・前回の確認テスト
17, 18 項 目	つつも・ながらも・ついでに・ものの/と相まって・に即して

学習目標・ポイント	同時に、と逆説の意味があることばを使い分ける。2つの関係を表すことばを習得する。
使用する材料	45日間で基礎からわかる日本語能力試験対策N2文法総まとめ 45日間で完全マスター日本語能力試験対策N1文法総まとめ
備考	文法冊子・前回の確認テスト
19, 20 項目	にしたがい・につれて・にともなって・とともに/ともなく・をものともせず
学習目標・ポイント	相関関係があることば、また、意識せず、気にせずという意味のことばを習得する。
使用する材料	45日間で基礎からわかる日本語能力試験対策N2文法総まとめ 45日間で完全マスター日本語能力試験対策N1文法総まとめ
備考	文法冊子・前回の確認テスト
21, 22 項目	応じて・ば〜ほど・にくらべて・に反して/からある・ごとき
学習目標・ポイント	2つのことばの対応関係、比較関係を理解して使う。具体的な説明を表すことばを理解する。
使用する材料	45日間で基礎からわかる日本語能力試験対策N2文法総まとめ 45日間で完全マスター日本語能力試験対策N1文法総まとめ
備考	文法冊子・前回の確認テスト
23, 24 項目	反面・一方で・かわりに/と思いきや・ともなると・ともあろう
学習目標・ポイント	2つの性質、面を表すことばを習得する。立場を表すことばを理解する。
使用する材料	45日間で基礎からわかる日本語能力試験対策N2文法総まとめ 45日間で完全マスター日本語能力試験対策N1文法総まとめ
備考	文法冊子・前回の確認テスト
25, 26 項目	については・に関して・に対して・をめぐって/たところで・とはいえ
学習目標・ポイント	対象を表すことばの違いを理解し、使い分ける。話し手の言いたいことを表すことばを習得する。
使用する材料	45日間で基礎からわかる日本語能力試験対策N2文法総まとめ 45日間で完全マスター日本語能力試験対策N1文法総まとめ
備考	文法冊子・前回の確認テスト
27, 28 項目	にこたえて・を問わず・にかかわらず・にもかかわらず/ならいざしらず・ならではの
学習目標・ポイント	関係なくという表現のことばを習得する。立場や状況を伝えることばを理解する。
使用する材料	45日間で基礎からわかる日本語能力試験対策N2文法総まとめ 45日間で完全マスター日本語能力試験対策N1文法総まとめ
備考	文法冊子・前回の確認テスト
29, 30 項目	もかまわず・はともかく・ぬきで/ときたら・まじき・ものを
学習目標・ポイント	(考えに) 入れない、はずすことを表すことばを理解する。不満を伝える表現を習得する。
使用する材料	45日間で基礎からわかる日本語能力試験対策N2文法総まとめ 45日間で完全マスター日本語能力試験対策N1文法総まとめ
備考	文法冊子・前回の確認テスト

年 度	令和4年度
学 科	応用日本語学科
開 講 科 目 名	文法Ⅱ
担 当 教 員	中本 和江
科 目 名 (中 項 目)	文法N1 基礎Ⅱ
単 位 数 (時 間 数)	30
配 当 年 次	(1)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(講義)
開 講 期 間	(後期)
授 業 概 要 ・ 目 的	日本語能力試験N2に出題される文法を習得し、N1の基礎固めを目指す。
到 達 目 標	N2・N1の文法を理解するだけでなく、正しく使って文を作ることができる。また、間違いを正すことができる。短い文章の文脈において習得した文法力を生かすことができる。
成績評価方法及び基準	授業範囲の筆記試験(100点) 小テスト・ノート提出(3か月に1回回収)・授業態度・提出物状況・遅刻欠席状況→ABCD評価
履修にあたっての注意 (受講者へのメッセージ)	解説、板書のあとに時間をとるので、ノートを丁寧にとってほしい。N1、N2受験に向けて自分で目標を立てて自主学習をする。
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 平成28年10月～現在に至る ECC国際外語専門学校において非常勤講師として勤務 2、実務上の業績(臨床経験等) 同上

1, 2 項 目	4w1日目 (N2/N1)
学習目標・ポイント	ある立場や仮定を表す表現を習得する。
使用する材料	45日間で基礎からわかる日本語能力試験対策N2文法総まとめ 45日間で完全マスター日本語能力試験対策N1文法総まとめ
備考	文法冊子 初回なので、授業の進め方、ノートを取り方などを説明する。
3, 4 項 目	4w2日目 (N2/N1)
学習目標・ポイント	どこからみているのか、観点を適切に表す表現を習得する。
使用する材料	45日間で基礎からわかる日本語能力試験対策N2文法総まとめ 45日間で完全マスター日本語能力試験対策N1文法総まとめ
備考	文法冊子・前回の確認テスト
5, 6 項 目	4w3日目 (N2/N1)
学習目標・ポイント	理由、根拠を明確にし、言いたいことを正確に伝える表現を習得する。
使用する材料	45日間で基礎からわかる日本語能力試験対策N2文法総まとめ 45日間で完全マスター日本語能力試験対策N1文法総まとめ
備考	文法冊子・前回の確認テスト
7, 8 項 目	4w4日目 (N2/N1)
学習目標・ポイント	言動の基準、参考にするものを表す表現を習得する。
使用する材料	45日間で基礎からわかる日本語能力試験対策N2文法総まとめ 45日間で完全マスター日本語能力試験対策N1文法総まとめ
備考	文法冊子・前回の確認テスト
9, 10 項 目	4w5日目 (N2/N1)
学習目標・ポイント	位置づけ、目標に関係した表現を習得する。
使用する材料	45日間で基礎からわかる日本語能力試験対策N2文法総まとめ 45日間で完全マスター日本語能力試験対策N1文法総まとめ
備考	文法冊子・前回の確認テスト
11, 12 項 目	5w1日目 (N2/N1)
学習目標・ポイント	前文と後文の関係性を理解して使えるようにする。(次第・よって・よると)
使用する材料	45日間で基礎からわかる日本語能力試験対策N2文法総まとめ 45日間で完全マスター日本語能力試験対策N1文法総まとめ
備考	文法冊子・前回の確認テスト
13, 14 項 目	5w2日目 (N2/N1)
学習目標・ポイント	限定して何かを示す表現を習得する。
使用する材料	45日間で基礎からわかる日本語能力試験対策N2文法総まとめ 45日間で完全マスター日本語能力試験対策N1文法総まとめ
備考	文法冊子・前回の確認テスト
15, 16 項 目	5w3日目 (N2/N1)
学習目標・ポイント	ある基準に照らし合わせて評価したり、判断する表現を習得する。
使用する材料	45日間で基礎からわかる日本語能力試験対策N2文法総まとめ 45日間で完全マスター日本語能力試験対策N1文法総まとめ
備考	文法冊子・前回の確認テスト
17, 18 項 目	5w4日目 (N2/N1)
学習目標・ポイント	程度を表す表現を習得する。
使用する材料	45日間で基礎からわかる日本語能力試験対策N2文法総まとめ 45日間で完全マスター日本語能力試験対策N1文法総まとめ

備 考	文法冊子・前回の確認テスト
19, 20 項 目	5w5日目 (N2/N1)
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	強調表現・必要条件の適切な使い方を習得する。
使 用 す る 材 料	45日間で基礎からわかる日本語能力試験対策N2文法総まとめ 45日間で完全マスター日本語能力試験対策N1文法総まとめ
備 考	文法冊子・前回の確認テスト
21, 22 項 目	6w1日目 (N2/N1)
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	「ほかはない」という意味を表す文末表現を習得する。
使 用 す る 材 料	45日間で基礎からわかる日本語能力試験対策N2文法総まとめ 45日間で完全マスター日本語能力試験対策N1文法総まとめ
備 考	文法冊子・前回の確認テスト
23, 24 項 目	6w2日目 (N2/N1)
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	「ない」を含んだ言い方を適切に使えるようにする。
使 用 す る 材 料	45日間で基礎からわかる日本語能力試験対策N2文法総まとめ 45日間で完全マスター日本語能力試験対策N1文法総まとめ
備 考	文法冊子・前回の確認テスト
25, 26 項 目	6w3日目 (N2/N1)
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	接続する形で意味が変わる表現を理解して使えるようにする。
使 用 す る 材 料	45日間で基礎からわかる日本語能力試験対策N2文法総まとめ 45日間で完全マスター日本語能力試験対策N1文法総まとめ
備 考	文法冊子・前回の確認テスト
27, 28 項 目	6w4日目 (N2/N1)
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	「まい」の様々な意味を理解し、正しく使い分けできるようにする。
使 用 す る 材 料	45日間で基礎からわかる日本語能力試験対策N2文法総まとめ 45日間で完全マスター日本語能力試験対策N1文法総まとめ
備 考	文法冊子・前回の確認テスト
29, 30 項 目	6w5日目 (N2/N1)
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	傾向や様子を表す表現を習得する。
使 用 す る 材 料	45日間で基礎からわかる日本語能力試験対策N2文法総まとめ 45日間で完全マスター日本語能力試験対策N1文法総まとめ
備 考	文法冊子・前回の確認テスト

年 度	令和4年度
学 科	応用日本語学科
開 講 科 目 名	文法応用
担 当 教 員	牧、澤田
科 目 名 (中 項 目)	文法応用N1 I
単 位 数 (時 間 数)	15
配 当 年 次	(1)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(演習)
開 講 期 間	(前期)
授 業 概 要 ・ 目 的	日本語能力試験N2,N1の文法演習
到 達 目 標	日本語能力試験N2,N1の文法の問題を通して復習する。
成績評価方法及び基準	平常点（出席率、授業態度）、毎回の小試験の成績により総合的に評価する。 ※点数表を日誌につけておきますので、点数の記入をお願いします。 『パワードリル文法』 N2,N1とも 20問中14点以上が70%以上
履修にあたっての注意 (受講者へのメッセージ)	【全科目共通事項】
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 牧 英子 平成28年4月～現在に至る 駿台外語&ビジネス専門学校において日本語関係授業担当非常勤講師として勤務 澤田 幸子 平成8年9月～平成10年2月 現代外国語学院（韓国亀尾市）において日本語教育専任教師として勤務 平成10年4月～平成11年3月 中日合作語言学院（中国南京市）において日本語教育専任教師として勤務 2、実務上の業績（臨床経験等） 同上

1 項 目	文法応用 (7/29)
学習目標・ポイント	日本語能力試験N2の文法の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使用する材料	パワードリルN2文法 第11回
備考	
2 項 目	文法応用 (7/29)
学習目標・ポイント	日本語能力試験N2の文法の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使用する材料	パワードリルN1文法 第1回
備考	
3 項 目	文法応用 (8/5)
学習目標・ポイント	日本語能力試験N2の文法の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使用する材料	パワードリルN2文法 第12回
備考	
4 項 目	文法応用 (9/2)
学習目標・ポイント	日本語能力試験N2の文法の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使用する材料	パワードリルN1文法 第2回
備考	
5 項 目	文法応用 (9/2)
学習目標・ポイント	日本語能力試験N2の文法の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使用する材料	パワードリルN2文法 第13回
備考	
6 項 目	文法応用 (9/6)
学習目標・ポイント	日本語能力試験N2の文法の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使用する材料	パワードリルN1文法 第3回
備考	
7 項 目	文法応用 (9/6)
学習目標・ポイント	日本語能力試験N2の文法の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使用する材料	パワードリルN2文法 第14回
備考	
8 項 目	文法応用 (9/9)
学習目標・ポイント	日本語能力試験N2の文法の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使用する材料	パワードリルN1文法 第4回
備考	
9 項 目	文法応用 (9/9)
学習目標・ポイント	日本語能力試験N2の文法の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使用する材料	パワードリルN2文法 第15回
備考	
10 項 目	文法応用 (9/13)
学習目標・ポイント	日本語能力試験N2の文法の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使用する材料	パワードリルN1文法 第5回
備考	
11 項 目	文法応用 (9/13)
学習目標・ポイント	日本語能力試験N2の文法の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使用する材料	パワードリルN2文法 第16回
備考	

12 項 目	文法応用 (9/16)
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	日本語能力試験N2の文法の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使 用 す る 材 料	パワードリルN1文法 第6回
備 考	
13 項 目	文法応用 (9/16)
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	日本語能力試験N2の文法の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使 用 す る 材 料	パワードリルN2文法 第17回
備 考	
14 項 目	文法応用 (9/20)
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	日本語能力試験N2の文法の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使 用 す る 材 料	パワードリルN1文法 第7回
備 考	
15 項 目	文法応用 (9/20)
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	日本語能力試験N2の文法の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使 用 す る 材 料	パワードリルN2文法 第18回
備 考	

年 度	令和4年度
学 科	応用日本語学科
開 講 科 目 名	JLPT対策Ⅲ
担 当 教 員	田村、牧、澤田、松田
科 目 名 (中 項 目)	能力試験対策Ⅲ
単 位 数 (時 間 数)	40 (前期26、後期14)
配 当 年 次	(1)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(講義)
開 講 期 間	(通年)
授 業 概 要 ・ 目 的	日本語能力N2の試験形式に慣れ、N2に出題が予想される練習問題を多く解くことことでN2の力をつけ、合格を目指す。
到 達 目 標	日本語能力N2の試験問題に慣れ、N2に合格できる力をつけさせる。
成績評価方法及び基準	【全科目共通事項】 平常点（出席率、授業態度）、授業内での小テスト等で総合的に判断する。
履修にあたっての注意 (受講者へのメッセージ)	【全科目共通事項】 実践練習問題をたくさん熟し、N2合格を目指しましょう。 正答数を記録し、正答数を増やす。
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 田村 剛志 平成29年10月～平成30年7月 国際語学学院において非常勤講師として勤務 牧 英子 平成28年4月～現在に至る 駿台外語&ビジネス専門学校において日本語関係授業担当非常勤講師として勤務 澤田 幸子 平成8年9月～平成10年2月 現代外国語学院（韓国亀尾市）において日本語教育専任教師として勤務 平成10年4月～平成11年3月 中日合作語言学院（中国南京市）において日本語教育専任教師として勤務 松田 友美 平成12年10月～平成30年6月 学校法人エール学園日本語教育科において非常勤講師として勤務 平成30年6月～令和2年2月（うち平成30年6月～平成30年9月非常勤講師）

	学校法人山口学園日本教育科・応用コミュニケーション学科において専任教員として勤務 2、実務上の業績（臨床経験等） 同上
1 項 目	JLPT対策Ⅲ(4/2)
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	N2に出題が予想される練習問題を多く解くことことでN2の力をつけ、合格を目指す。
使 用 す る 材 料	模擬試験
備 考	
2 項 目	JLPT対策Ⅲ(4/2)
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	N2に出題が予想される練習問題を多く解くことことでN2の力をつけ、合格を目指す。
使 用 す る 材 料	模擬試験
備 考	
3 項 目	JLPT対策Ⅲ(4/2)
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	N2に出題が予想される練習問題を多く解くことことでN2の力をつけ、合格を目指す。
使 用 す る 材 料	模擬試験
備 考	
4 項 目	JLPT対策Ⅲ(4/2)
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	N2に出題が予想される練習問題を多く解くことことでN2の力をつけ、合格を目指す。
使 用 す る 材 料	模擬試験
備 考	
5 項 目	JLPT対策Ⅲ(5/7)
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	N2に出題が予想される練習問題を多く解くことことでN2の力をつけ、合格を目指す。
使 用 す る 材 料	模擬試験
備 考	
6 項 目	JLPT対策Ⅲ(5/7)
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	N2に出題が予想される練習問題を多く解くことことでN2の力をつけ、合格を目指す。
使 用 す る 材 料	模擬試験
備 考	
7 項 目	JLPT対策Ⅲ(5/7)
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	N2に出題が予想される練習問題を多く解くことことでN2の力をつけ、合格を目指す。
使 用 す る 材 料	模擬試験
備 考	
8 項 目	JLPT対策Ⅲ(5/7)
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	N2に出題が予想される練習問題を多く解くことことでN2の力をつけ、合格を目指す。
使 用 す る 材 料	模擬試験
備 考	
9 項 目	JLPT対策Ⅲ(6/4)
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	N2に出題が予想される練習問題を多く解くことことでN2の力をつけ、合格を目指す。
使 用 す る 材 料	模擬試験
備 考	
10 項 目	JLPT対策Ⅲ(6/4)
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	N2に出題が予想される練習問題を多く解くことことでN2の力をつけ、合格を目指す。
使 用 す る 材 料	模擬試験

備考	
11 項目	JLPT対策Ⅲ(6/4)
学習目標・ポイント	N2に出題が予想される練習問題を多く解くことことでN2の力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	模擬試験
備考	
12 項目	JLPT対策Ⅲ(6/4)
学習目標・ポイント	N2に出題が予想される練習問題を多く解くことことでN2の力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	模擬試験
備考	
13 項目	JLPT対策Ⅲ (6/21)
学習目標・ポイント	N2に出題が予想される練習問題を多く解くことことでN2の力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	パワードリルN2 文法 第1回
備考	
14 項目	JLPT対策Ⅲ (6/22)
学習目標・ポイント	N2に出題が予想される練習問題を多く解くことことでN2の力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	パワードリルN2 文字語彙 第1回
備考	
15 項目	JLPT対策Ⅲ (6/22)
学習目標・ポイント	N2に出題が予想される練習問題を多く解くことことでN2の力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	パワードリルN2 文法 第2回
備考	
16 項目	JLPT対策Ⅲ (6/23)
学習目標・ポイント	N2に出題が予想される練習問題を多く解くことことでN2の力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	パワードリルN2 文字語彙 第2回
備考	
17 項目	JLPT対策Ⅲ (6/24)
学習目標・ポイント	N2に出題が予想される練習問題を多く解くことことでN2の力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	パワードリルN2 文法 第3回
備考	
18 項目	JLPT対策Ⅲ (6/28)
学習目標・ポイント	N2に出題が予想される練習問題を多く解くことことでN2の力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	パワードリルN2 文字語彙 第3回
備考	
19 項目	JLPT対策Ⅲ (6/29)
学習目標・ポイント	N2に出題が予想される練習問題を多く解くことことでN2の力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	パワードリルN2 文法 第4回
備考	
20 項目	JLPT対策Ⅲ (6/29)
学習目標・ポイント	N2に出題が予想される練習問題を多く解くことことでN2の力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	パワードリルN2 文字語彙 第4回
備考	
21 項目	JLPT対策Ⅲ (6/30)
学習目標・ポイント	N2に出題が予想される練習問題を多く解くことことでN2の力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	パワードリルN2 文法 第5回

備考	
22 項目	JLPT対策Ⅲ (7/1)
学習目標・ポイント	N2に出題が予想される練習問題を多く解くことことでN2の力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	パワードリルN2 文字語彙 第5回
備考	
23 項目	JLPT対策Ⅲ (9/3)
学習目標・ポイント	模擬試験
使用する材料	
備考	
24 項目	JLPT対策Ⅲ (9/3)
学習目標・ポイント	模擬試験
使用する材料	
備考	
25 項目	JLPT対策Ⅲ (9/3)
学習目標・ポイント	N2に出題が予想される練習問題を多く解くことことでN2の力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	模擬試験
備考	
26 項目	JLPT対策Ⅲ (9/3)
学習目標・ポイント	N2に出題が予想される練習問題を多く解くことことでN2の力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	模擬試験
備考	
27 項目	JLPT対策Ⅲ (10/11)
学習目標・ポイント	N2に出題が予想される練習問題を多く解くことことでN2の力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	パワードリルN2 文法 第6回
備考	
28 項目	JLPT対策Ⅲ (10/11)
学習目標・ポイント	N2に出題が予想される練習問題を多く解くことことでN2の力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	パワードリルN2 文字語彙 第6回
備考	
29 項目	JLPT対策Ⅲ (10/11)
学習目標・ポイント	N2に出題が予想される練習問題を多く解くことことでN2の力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	パワードリルN2 文法 第7回
備考	
30 項目	JLPT対策Ⅲ (10/11)
学習目標・ポイント	N2に出題が予想される練習問題を多く解くことことでN2の力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	パワードリルN2 文字語彙 第7回
備考	
31 項目	JLPT対策Ⅲ (10/12)
学習目標・ポイント	N2に出題が予想される練習問題を多く解くことことでN2の力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	パワードリルN2 文法 第8回
備考	
32 項目	JLPT対策Ⅲ (10/12)
学習目標・ポイント	パワードリルN2 文字語彙 第8回
使用する材料	

備考	
33 項目	JLPT対策Ⅲ (10/13)
学習目標・ポイント	N2に出題が予想される練習問題を多く解くことことでN2の力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	パワードリルN2 文法 第9回
備考	
34 項目	JLPT対策Ⅲ (10/13)
学習目標・ポイント	N2に出題が予想される練習問題を多く解くことことでN2の力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	パワードリルN2 文字語彙 第9回
備考	
35 項目	JLPT対策Ⅲ (10/14)
学習目標・ポイント	N2に出題が予想される練習問題を多く解くことことでN2の力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	パワードリルN2 文法 第10回
備考	
36 項目	JLPT対策Ⅲ (10/14)
学習目標・ポイント	N2に出題が予想される練習問題を多く解くことことでN2の力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	パワードリルN2 文字語彙 第10回
備考	
37 項目	JLPT対策Ⅲ (11/5)
学習目標・ポイント	N2に出題が予想される練習問題を多く解くことことでN2の力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	模擬試験
備考	
38 項目	JLPT対策Ⅲ (11/5)
学習目標・ポイント	N2に出題が予想される練習問題を多く解くことことでN2の力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	模擬試験
備考	
39 項目	JLPT対策Ⅲ (11/5)
学習目標・ポイント	N2に出題が予想される練習問題を多く解くことことでN2の力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	模擬試験
備考	
40 項目	JLPT対策Ⅲ (11/5)
学習目標・ポイント	N2に出題が予想される練習問題を多く解くことことでN2の力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	模擬試験
備考	

年 度	令和4年度
学 科	応用日本語学科
開 講 科 目 名	EJU対策Ⅲ
担 当 教 員	牧 英子、田村 剛志、澤田 幸子、松田 友美
科 目 名 (中 項 目)	留学試験対策Ⅲ
単 位 数 (時 間 数)	40
配 当 年 次	(1)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(講義)
開 講 期 間	(通年)
授 業 概 要 ・ 目 的	EJUの試験形式に慣れ、出題が予想される練習問題を多く解くことで得点アップを目指す。
到 達 目 標	EJUの試験問題に慣れ、得点アップを目指す。
成績評価方法及び基準	【全科目共通事項】 平常点（出席率、授業態度）、毎回の成績により総合的に評価する。
履修にあたっての注意 (受講者へのメッセージ)	【全科目共通事項】 実践練習問題をたくさん熟し、スコアアップを目指しましょう。 正答数を記録し、正答数を増やす。
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 牧 英子 平成28年4月～現在に至る 駿台外語&ビジネス専門学校において日本語関係授業担当非常勤講師として勤務 田村 剛志 平成29年10月～平成30年7月 国際語学学院において非常勤講師として勤務 澤田 幸子 平成8年9月～平成10年2月 現代外国語学院（韓国亀尾市）において日本語教育専任教師として勤務 平成10年4月～平成11年3月 中日合作語言学院（中国南京市）において日本語教育専任教師として勤務 松田 友美 平成12年10月～平成30年6月 学校法人エール学園日本語教育科において非常勤講師として勤務 平成30年6月～令和2年2月（うち平成30年6月～平成30年9月非常勤講師） 学校法人山口学園日本教育科・応用コミュニケーション学科において専任教員として勤務

	2、実務上の業績（臨床経験等） 同上
1 項 目	EJU対策Ⅲ (5/13)
学習目標・ポイント	EJUに出題が予想される練習問題を多く解くことことで問題に慣れ、得点アップを目指す。
使用する材料	日本留学試験 速攻トレーニング 読解編 短単（問題1. 2）短複（問題1）
備考	※EJUの試験の説明（いつ行われるか、科目、点数、進学するには…など）
2 項 目	EJU対策Ⅲ (5/17)
学習目標・ポイント	EJUに出題が予想される練習問題を多く解くことことで問題に慣れ、得点アップを目指す。
使用する材料	日本留学試験 速攻トレーニング 読解編 短単（問題3. 4）短複（問題2）
備考	
3 項 目	EJU対策Ⅲ (5/18)
学習目標・ポイント	EJUに出題が予想される練習問題を多く解くことことで問題に慣れ、得点アップを目指す。
使用する材料	日本留学試験 速攻トレーニング 聴読解編 実用1～5
備考	
4 項 目	EJU対策Ⅲ (5/18)
学習目標・ポイント	EJUに出題が予想される練習問題を多く解くことことで問題に慣れ、得点アップを目指す。
使用する材料	日本留学試験 速攻トレーニング 聴読解編 相談1～5
備考	
5 項 目	EJU対策Ⅲ (5/20)
学習目標・ポイント	EJUに出題が予想される練習問題を多く解くことことで問題に慣れ、得点アップを目指す。
使用する材料	日本留学試験 速攻トレーニング 読解編 短単（問題5. 6）短複（問題3）
備考	
6 項 目	EJU対策Ⅲ (5/24)
学習目標・ポイント	EJUに出題が予想される練習問題を多く解くことことで問題に慣れ、得点アップを目指す。
使用する材料	日本留学試験 速攻トレーニング 読解編 短単（問題7. 8）短複（問題4）
備考	
7 項 目	EJU対策Ⅲ (5/25)
学習目標・ポイント	EJUに出題が予想される練習問題を多く解くことことで問題に慣れ、得点アップを目指す。
使用する材料	日本留学試験 速攻トレーニング 聴読解編 発表1～5
備考	
8 項 目	EJU対策Ⅲ (5/25)
学習目標・ポイント	EJUに出題が予想される練習問題を多く解くことことで問題に慣れ、得点アップを目指す。
使用する材料	日本留学試験 速攻トレーニング 聴読解編 講義1～5
備考	
9 項 目	EJU対策Ⅲ (5/26)
学習目標・ポイント	EJUに出題が予想される練習問題を多く解くことことで問題に慣れ、得点アップを目指す。
使用する材料	日本留学試験 速攻トレーニング 読解編 短単（問題9. 10）短複（問題5）
備考	
10 項 目	EJU対策Ⅲ (5/27)
学習目標・ポイント	EJUに出題が予想される練習問題を多く解くことことで問題に慣れ、得点アップを目指す。
使用する材料	日本留学試験 速攻トレーニング 読解編 短単（問題11. 12）短複（問題6）
備考	
11 項 目	EJU対策Ⅲ (5/31)

学習目標・ポイント	EJUに出題が予想される練習問題を多く解くことことで問題に慣れ、得点アップを目指す。
使用する材料	日本留学試験 速攻トレーニング 聴読解編 実用6～10
備考	
12項 目	EJU対策Ⅲ (6/1)
学習目標・ポイント	EJUに出題が予想される練習問題を多く解くことことで問題に慣れ、得点アップを目指す。
使用する材料	日本留学試験 速攻トレーニング 聴読解編 相談6～10
備考	
13項 目	EJU対策Ⅲ (6/1)
学習目標・ポイント	EJUに出題が予想される練習問題を多く解くことことで問題に慣れ、得点アップを目指す。
使用する材料	日本留学試験 速攻トレーニング 読解編 短単(問題13, 14) 短複(問題7)
備考	
14項 目	EJU対策Ⅲ (6/2)
学習目標・ポイント	EJUに出題が予想される練習問題を多く解くことことで問題に慣れ、得点アップを目指す。
使用する材料	日本留学試験 速攻トレーニング 読解編 短単(問題15, 16) 短複(問題8)
備考	
15項 目	EJU対策Ⅲ (6/3)
学習目標・ポイント	EJUに出題が予想される練習問題を多く解くことことで問題に慣れ、得点アップを目指す。
使用する材料	日本留学試験 速攻トレーニング 聴読解 発表6～10
備考	
16項 目	EJU対策Ⅲ (6/7)
学習目標・ポイント	EJUに出題が予想される練習問題を多く解くことことで問題に慣れ、得点アップを目指す。
使用する材料	日本留学試験 速攻トレーニング 聴読解 講義6～10
備考	
17項 目	EJU対策Ⅲ (6/8)
学習目標・ポイント	EJUに出題が予想される練習問題を多く解くことことで問題に慣れ、得点アップを目指す。
使用する材料	日本留学試験 速攻トレーニング 読解編 短単(問題17, 18) 短複(問題9)
備考	
18項 目	EJU対策Ⅲ (6/8)
学習目標・ポイント	EJUに出題が予想される練習問題を多く解くことことで問題に慣れ、得点アップを目指す。
使用する材料	日本留学試験 速攻トレーニング 読解編 短単(問題19, 20) 短複(問題10)
備考	
19項 目	EJU対策Ⅲ (6/9)
学習目標・ポイント	EJUに出題が予想される練習問題を多く解くことことで問題に慣れ、得点アップを目指す。
使用する材料	日本留学試験 速攻トレーニング 聴読解編 実用11～15
備考	
20項 目	EJU対策Ⅲ (6/10)
学習目標・ポイント	EJUに出題が予想される練習問題を多く解くことことで問題に慣れ、得点アップを目指す。
使用する材料	日本留学試験 速攻トレーニング 聴読解編 相談11～15
備考	
21項 目	EJU対策Ⅲ (6/14)
学習目標・ポイント	EJUに出題が予想される練習問題を多く解くことことで問題に慣れ、得点アップを目指す。
使用する材料	日本留学試験 速攻トレーニング 読解編 短単(問題21, 22) 短複(問題11)
備考	
22項 目	EJU対策Ⅲ (6/15)

学習目標・ポイント	EJUに出題が予想される練習問題を多く解くことことで問題に慣れ、得点アップを目指す。
使用する材料	日本留学試験 速攻トレーニング 読解編 短単 (問題23, 24) 短複 (問題12)
備考	
23項 目	EJU対策Ⅲ (6/15)
学習目標・ポイント	EJUに出題が予想される練習問題を多く解くことことで問題に慣れ、得点アップを目指す。
使用する材料	日本留学試験 速攻トレーニング 聴読解編 発表11~15
備考	
24項 目	EJU対策Ⅲ (6/16)
学習目標・ポイント	EJUに出題が予想される練習問題を多く解くことことで問題に慣れ、得点アップを目指す。
使用する材料	日本留学試験 速攻トレーニング 聴読解編 講義11~15
備考	
25項 目	EJU対策Ⅲ (6/17)
学習目標・ポイント	EJUに出題が予想される練習問題を多く解くことことで問題に慣れ、得点アップを目指す。
使用する材料	日本留学試験 速攻トレーニング 読解編 短単 (問題25, 26) 短複 (問題13)
備考	
26項 目	EJU対策Ⅲ (10/28)
学習目標・ポイント	N2に出題が予想される練習問題を多く解くことことでN2の力をつけ、合格を目指す。
使用する材料	日本留学試験 速攻トレーニング 読解編 短単 (問題27, 28) 短複 (問題14)
備考	
27項 目	EJU対策Ⅲ (11/1)
学習目標・ポイント	EJUに出題が予想される練習問題を多く解くことことで問題に慣れ、得点アップを目指す。
使用する材料	日本留学試験 速攻トレーニング 聴読解編 発表16~20
備考	
28項 目	EJU対策Ⅲ (11/1)
学習目標・ポイント	EJUに出題が予想される練習問題を多く解くことことで問題に慣れ、得点アップを目指す。
使用する材料	日本留学試験 速攻トレーニング 聴読解編 講義16~20
備考	
29項 目	EJU対策Ⅲ (11/2)
学習目標・ポイント	EJUに出題が予想される練習問題を多く解くことことで問題に慣れ、得点アップを目指す。
使用する材料	日本留学試験 速攻トレーニング 読解編 短単 (問題29, 30) 短複 (問題15)
備考	
30項 目	EJU対策Ⅲ (11/2)
学習目標・ポイント	EJUに出題が予想される練習問題を多く解くことことで問題に慣れ、得点アップを目指す。
使用する材料	日本留学試験 速攻トレーニング 読解編 短複 (問題16) 長文 (問題1)
備考	
31項 目	EJU対策Ⅲ (11/4)
学習目標・ポイント	EJUに出題が予想される練習問題を多く解くことことで問題に慣れ、得点アップを目指す。
使用する材料	日本留学試験 速攻トレーニング 読解編 短複 (問題17) 長文 (問題2)
備考	
32項 目	EJU対策Ⅲ (11/4)
学習目標・ポイント	EJUに出題が予想される練習問題を多く解くことことで問題に慣れ、得点アップを目指す。
使用する材料	日本留学試験 速攻トレーニング 読解編 短複 (問題18) 長文 (問題3)
備考	
33項 目	EJU対策Ⅲ (11/8)

学習目標・ポイント	EJUに出題が予想される練習問題を多く解くことことで問題に慣れ、得点アップを目指す。
使用する材料	日本留学試験 速攻トレーニング 読解編 短複(問題19) 長文(問題4)
備考	
34項 目	EJU対策Ⅲ (11/8)
学習目標・ポイント	EJUに出題が予想される練習問題を多く解くことことで問題に慣れ、得点アップを目指す。
使用する材料	日本留学試験 速攻トレーニング 読解編 短複(問題20) 長文(問題5)
備考	
35項 目	EJU対策Ⅲ (11/9)
学習目標・ポイント	EJUに出題が予想される練習問題を多く解くことことで問題に慣れ、得点アップを目指す。
使用する材料	日本留学試験 速攻トレーニング 聴読解編 講義21~25
備考	
36項 目	EJU対策Ⅲ (11/9)
学習目標・ポイント	EJUに出題が予想される練習問題を多く解くことことで問題に慣れ、得点アップを目指す。
使用する材料	日本留学試験 速攻トレーニング 聴読解編 講義26~30
備考	
37項 目	EJU対策Ⅲ (11/10)
学習目標・ポイント	EJUに出題が予想される練習問題を多く解くことことで問題に慣れ、得点アップを目指す。
使用する材料	日本留学試験 速攻トレーニング 読解編 短複(問題21) 長文(問題6)
備考	
38項 目	EJU対策Ⅲ (11/10)
学習目標・ポイント	EJUに出題が予想される練習問題を多く解くことことで問題に慣れ、得点アップを目指す。
使用する材料	日本留学試験 速攻トレーニング 読解編 短複(問題22) 長文(問題7)
備考	
39項 目	EJU対策Ⅲ (11/11)
学習目標・ポイント	EJUに出題が予想される練習問題を多く解くことことで問題に慣れ、得点アップを目指す。
使用する材料	日本留学試験 速攻トレーニング 読解編 短複(問題23) 長文(問題8)
備考	
40項 目	EJU対策Ⅲ (11/11)
学習目標・ポイント	EJUに出題が予想される練習問題を多く解くことことで問題に慣れ、得点アップを目指す。
使用する材料	日本留学試験 速攻トレーニング 読解編 短複(問題24) 長文(問題9)
備考	

年 度	令和4年度
学 科	応用日本語学科
開 講 科 目 名	演習Ⅰ
担 当 教 員	松田、森本、牧
科 目 名 (中 項 目)	演習Ⅰ
単 位 数 (時 間 数)	10
配 当 年 次	(1)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(演習)
開 講 期 間	(前期)
授 業 概 要 ・ 目 的	N2 レベルからN1 合格を目指し、文法の強化を行う
到 達 目 標	N1合格レベルに近づける
成績評価方法及び基準	【全科目共通事項】 平常点及び、模擬試験の成績から総合評価をつける
履修にあたっての注意 (受講者へのメッセージ)	【全科目共通事項】
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 松田 友美 平成12年10月～平成30年6月 学校法人エール学園日本語教育科において非常勤講師として勤務 平成30年6月～令和2年2月 (うち平成30年6月～平成30年9月非常勤講師) 学校法人山口学園日本教育科・応用コミュニケーション学科において専任教員として勤務 森本 雅美 牧 英子 平成28年4月～現在に至る 駿台外語&ビジネス専門学校において日本語関係授業担当非常勤講師として勤務 2、実務上の業績 (臨床経験等) 同上

1 項 目	演習 I (7/26)
学習目標・ポイント	日本語能力試験N2の文法の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使用する材料	パワードリルN2文法 第19回
備考	
2 項 目	演習 I (7/26)
学習目標・ポイント	日本語能力試験N2の文法の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使用する材料	パワードリルN2文法 第20回
備考	
3 項 目	演習 I (7/27)
学習目標・ポイント	日本語能力試験N2の文法の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使用する材料	パワードリルN2文法 第21回
備考	
4 項 目	演習 I (7/27)
学習目標・ポイント	日本語能力試験N2の文法の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使用する材料	パワードリルN2文法 第22回
備考	
5 項 目	演習 I (9/5)
学習目標・ポイント	日本語能力試験N1の文法の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使用する材料	パワードリルN1文法 第8回
備考	
6 項 目	演習 I (9/5)
学習目標・ポイント	日本語能力試験N1の文法の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使用する材料	パワードリルN1文法 第9回
備考	
7 項 目	演習 I (9/12)
学習目標・ポイント	日本語能力試験N1の文法の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使用する材料	パワードリルN1文法 第10回
備考	
8 項 目	演習 I (9/12)
学習目標・ポイント	日本語能力試験N1の文法の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使用する材料	パワードリルN1文法 第11回
備考	
9 項 目	演習 I (9/27)
学習目標・ポイント	日本語能力試験N1の文法の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使用する材料	パワードリルN1文法 第12回
備考	
10 項 目	演習 I (9/27)
学習目標・ポイント	日本語能力試験N1の文法の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使用する材料	パワードリルN1文法 第13回
備考	

年 度	令和4年度
学 科	応用日本語学科
開 講 科 目 名	演習Ⅱ
担 当 教 員	松田 友美
科 目 名 (中 項 目)	演習Ⅱ
単 位 数 (時 間 数)	10
配 当 年 次	(1)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(演習)
開 講 期 間	(後期)
授 業 概 要 ・ 目 的	N2 レベルからN1 合格を目指し、文法の強化を行う
到 達 目 標	N1合格レベルに近づける
成績評価方法及び基準	【全科目共通事項】 平常点及び、の授業内の成績から総合評価をつける
履修にあたっての注意 (受講者へのメッセージ)	【全科目共通事項】
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 松田 友美 平成12年10月～平成30年6月 学校法人エール学園日本語教育科において非常勤講師として勤務 平成30年6月～令和2年2月 (うち平成30年6月～平成30年9月非常勤講師) 学校法人山口学園日本教育科・応用コミュニケーション学科において専任教員として勤務 2、実務上の業績 (臨床経験等) 同上

1 項 目	演習Ⅱ(11/16) 第11回
学習目標・ポイント	日本語能力試験N1の文法の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使用する材料	パワードリルN1文法
備考	
2 項 目	演習Ⅱ(11/30) 第13回
学習目標・ポイント	日本語能力試験N1の文法の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使用する材料	パワードリルN1文字語彙
備考	
3 項 目	演習Ⅱ(12/7) 第12回
学習目標・ポイント	日本語能力試験N1の文法の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使用する材料	パワードリルN1文法
備考	
4 項 目	演習Ⅱ(12/14) 第14回
学習目標・ポイント	日本語能力試験N1の文法の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使用する材料	パワードリルN1文字語彙
備考	
5 項 目	演習Ⅱ(12/21) 第13回
学習目標・ポイント	日本語能力試験N1の文法の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使用する材料	パワードリルN1文法
備考	
6 項 目	演習Ⅱ(1/11) 第15回
学習目標・ポイント	日本語能力試験N1の文法の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使用する材料	パワードリルN1文字語彙
備考	
7 項 目	演習Ⅱ(1/18) 第14回
学習目標・ポイント	日本語能力試験N1の文法の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使用する材料	パワードリルN1文法
備考	
8 項 目	演習Ⅱ(1/25) 第16回
学習目標・ポイント	日本語能力試験N1の文法の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使用する材料	パワードリルN1文字語彙
備考	
9 項 目	演習Ⅱ(2/1) 第15回
学習目標・ポイント	日本語能力試験N1の文法の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使用する材料	パワードリルN1文法
備考	
10 項 目	演習Ⅱ(2/8) 第16回
学習目標・ポイント	日本語能力試験N1の文法の練習問題を繰り返すことで定着をはかる
使用する材料	パワードリルN1文法
備考	

年 度	令和4年度
学 科	応用日本語学科
開 講 科 目 名	プレゼン I
担 当 教 員	田村 剛志
科 目 名 (中 項 目)	プレゼンテーション I
単 位 数 (時 間 数)	15
配 当 年 次	(1)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(講義・演習・実技)
開 講 期 間	(前期)
授 業 概 要 ・ 目 的	相手に何を、どのように伝えるのいいかを考える。 効率の良い異文化コミュニケーションとは何かを考える。
到 達 目 標	伝えたいことを正確に伝えることができる。
成績評価方法及び基準	【全科目共通事項】 講義に積極的に参加すること。 講義に集中し、原稿、資料（画像、イラスト、グラフ、表）などを順を追って作成すること。 質問には積極的に答えること。
履修にあたっての注意 (受講者へのメッセージ)	【全科目共通事項】 原稿提出、USB保存など指示通りに行わない場合は成績不可とする。
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 平成29年10月～平成30年7月 国際語学学院において非常勤講師として勤務 2、実務上の業績（臨床経験等） 2018年10月～現在 吉備国際大学（KIU）非常勤講師（日本語） ・留学生に対して、JLPT N3～N1取得に向けた文字語彙文法・読解・聴解科目担当 ・留学生に対して、JLPT N3～N1取得に向けた文字語彙文法・読解・聴解科目担当

1 項 目	プレゼンテーションとは何か
学習目標・ポイント	プレゼンする目的、ポイントなどを考える
使用する材料	プリント、画像
備考	
2 項 目	原稿作成のポイント
学習目標・ポイント	何を伝えるか、どのように伝えるか
使用する材料	プリント、画像
備考	
3 項 目	原稿作成①
学習目標・ポイント	テーマについて何を伝えるかを考える。メモ作成。
使用する材料	プリント、画像
備考	原稿チェックのため毎回提出
4 項 目	原稿作成②
学習目標・ポイント	テーマについて何を伝えるかを考える。メモ作成。
使用する材料	
備考	原稿チェックのため毎回提出
5 項 目	原稿作成③
学習目標・ポイント	メモに基づいて原稿作成
使用する材料	プリント、画像
備考	原稿チェックのため毎回提出
6 項 目	原稿作成④
学習目標・ポイント	メモに基づいて原稿作成
使用する材料	プリント、画像
備考	原稿チェックのため毎回提出
7 項 目	スライド作成
学習目標・ポイント	どう見せるか、興味を持ってもらうためのスライド
使用する材料	プリント、画像
備考	スライドチェックのため毎回USB保存
8 項 目	スライド作成
学習目標・ポイント	どう見せるか、興味を持ってもらうためのスライド
使用する材料	プリント、画像
備考	スライドチェックのため毎回USB保存
9 項 目	スライド作成
学習目標・ポイント	どう見せるか、興味を持ってもらうためのスライド
使用する材料	プリント、画像
備考	スライドチェックのため毎回USB保存
10 項 目	スライド作成
学習目標・ポイント	どう見せるか、興味を持ってもらうためのスライド
使用する材料	プリント、画像
備考	スライドチェックのため毎回USB保存
11 項 目	スライドショー、デザイン、順序等確認・修正
学習目標・ポイント	出来上がったスライドと説明原稿があるか、見やすいか、分りやすいか
使用する材料	
備考	スライドチェックのため毎回USB保存

12 項 目	スライドショー、デザイン、順序等確認・修正
学習目標・ポイント	出来上がったスライドと説明原稿があるか、見やすいか、分りやすいか
使用する材料	プリント、画像
備考	スライドチェックのため毎回USB保存
13 項 目	発表
学習目標・ポイント	
使用する材料	
備考	
14 項 目	発表
学習目標・ポイント	
使用する材料	
備考	
15 項 目	発表
学習目標・ポイント	
使用する材料	
備考	

年 度	令和4年度
学 科	応用日本語学科
開 講 科 目 名	プレゼンⅡ
担 当 教 員	田村 剛志
科 目 名 (中 項 目)	プレゼンテーションⅡ
単 位 数 (時 間 数)	15
配 当 年 次	(1)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(講義・演習・実技)
開 講 期 間	(後期)
授 業 概 要 ・ 目 的	相手に何を、どのように伝えるのがいいかを考える。 効率の良い異文化コミュニケーションとは何かを考える。
到 達 目 標	プレゼンテーションⅠでの修正点を踏まえて、大学・専門学校でのゼミ発表ができる
成績評価方法及び基準	【全科目共通事項】 講義に積極的に参加すること。 講義に集中し、原稿、資料（画像、イラスト、グラフ、表）などを順を追って作成すること。 質問には積極的に答えること
履修にあたっての注意 (受講者へのメッセージ)	【全科目共通事項】 原稿提出、USB保存など指示通りに行わない場合は成績不可とする。
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 平成29年10月～平成30年7月 国際語学学院において非常勤講師として勤務 2、実務上の業績（臨床経験等） 2018年10月～現在 吉備国際大学（KIU）非常勤講師（日本語） ・留学生に対して、JLPT N3～N1取得に向けた文字語彙文法・読解・聴解科目担当 ・留学生に対して、JLPT N3～N1取得に向けた文字語彙文法・読解・聴解科目担当

1 項 目	プレゼン内容の構成
学習目標・ポイント	テーマに沿って何を伝えるか
使用する材料	プリント、インターネット資料
備考	
2 項 目	プレゼン内容の構成
学習目標・ポイント	テーマに沿って何を伝えるか
使用する材料	プリント、インターネット資料
備考	
3 項 目	テーマに沿ったデータ、画像の構成
学習目標・ポイント	スライドに利用できるデータ、画像の収集
使用する材料	プリント、インターネット資料
備考	
4 項 目	テーマに沿ったデータ、画像の構成
学習目標・ポイント	スライドに利用できるデータ、画像の収集
使用する材料	プリント、インターネット資料
備考	
5 項 目	スライド作成
学習目標・ポイント	おおまかなスライド構成
使用する材料	プリント、インターネット資料
備考	
6 項 目	スライド作成
学習目標・ポイント	おおまかなスライド構成
使用する材料	プリント、インターネット資料
備考	
7 項 目	スライド作成
学習目標・ポイント	スライドに合わせた原稿作成 ノート機能
使用する材料	プリント、インターネット資料
備考	
8 項 目	スライド作成
学習目標・ポイント	スライドに合わせた原稿作成 ノート機能
使用する材料	プリント、インターネット資料
備考	
9 項 目	スライド作成
学習目標・ポイント	スライドに合わせた原稿作成 ノート機能
使用する材料	プリント、インターネット資料
備考	
10 項 目	スライド作成
学習目標・ポイント	スライドに合わせた原稿作成 ノート機能
使用する材料	プリント、インターネット資料
備考	
11 項 目	スライド作成
学習目標・ポイント	スライドに合わせた原稿作成 ノート機能
使用する材料	プリント、インターネット資料
備考	

12 項 目	発表
学習目標・ポイント	プレゼン注意点に基づき発表
使用する材料	
備考	
13 項 目	発表
学習目標・ポイント	プレゼン注意点に基づき発表
使用する材料	
備考	
14 項 目	発表
学習目標・ポイント	プレゼン注意点に基づき発表
使用する材料	
備考	
15 項 目	発表
学習目標・ポイント	プレゼン注意点に基づき発表
使用する材料	
備考	

年 度	令和4年度
学 科	応用日本語学科
開 講 科 目 名	卒業制作
担 当 教 員	松田 友美
科 目 名 (中 項 目)	卒業制作
単 位 数 (時 間 数)	30
配 当 年 次	(1)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(演習)
開 講 期 間	(後期)
授 業 概 要 ・ 目 的	日本語総合力をつける。クラスメートと協力し合い、共同で作りに上げていくことを学び、その過程で学んできた日本語力を高める。
到 達 目 標	今まで学習したスキルを駆使して、作品を作成する。
成績評価方法及び基準	平常点（出席率、授業態度）、発表内容で総合的に判断する。
履修にあたっての注意 (受講者へのメッセージ)	【全科目共通事項】
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 松田 友美 平成12年10月～平成30年6月 学校法人エール学園日本語教育科において非常勤講師として勤務 平成30年6月～令和2年2月（うち平成30年6月～平成30年9月非常勤講師） 学校法人山口学園日本教育科・応用コミュニケーション学科において専任教員として勤務 2、実務上の業績（臨床経験等） 同上
1 項 目	卒業制作 (2/4)
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	導入
使 用 す る 材 料	
備 考	
2 項 目	卒業制作 (2/4)
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	導入
使 用 す る 材 料	

備考	
3 項目	卒業制作 (2/4)
学習目標・ポイント	チームメンバーを決める
使用する材料	
備考	
4 項目	卒業制作 (2/4)
学習目標・ポイント	チームに分かれて内容について相談
使用する材料	
備考	
5 項目	卒業制作 (2/15)
学習目標・ポイント	チームに分かれて内容について相談
使用する材料	
備考	
6 項目	卒業制作 (2/15)
学習目標・ポイント	チームに分かれて内容について相談
使用する材料	原稿作成
備考	
7 項目	卒業制作 (2/17)
学習目標・ポイント	原稿作成
使用する材料	
備考	
8 項目	卒業制作 (2/17)
学習目標・ポイント	原稿作成
使用する材料	
備考	
9 項目	卒業制作 (2/21)
学習目標・ポイント	原稿作成
使用する材料	
備考	
10 項目	卒業制作 (2/21)
学習目標・ポイント	原稿作成
使用する材料	
備考	
11 項目	卒業制作 (2/22)
学習目標・ポイント	原稿作成
使用する材料	
備考	
12 項目	卒業制作 (2/22)
学習目標・ポイント	原稿作成
使用する材料	
備考	
13 項目	卒業制作 (2/24)
学習目標・ポイント	原稿作成
使用する材料	

備考	
14 項目	卒業制作 (2/24)
学習目標・ポイント	原稿作成
使用する材料	
備考	
15 項目	卒業制作 (2/27)
学習目標・ポイント	読み練習
使用する材料	
備考	
16 項目	卒業制作 (2/27)
学習目標・ポイント	読み練習
使用する材料	
備考	
17 項目	卒業制作 (2/27)
学習目標・ポイント	読み練習
使用する材料	
備考	
18 項目	卒業制作 (2/27)
学習目標・ポイント	読み練習
使用する材料	
備考	
19 項目	卒業制作 (2/28)
学習目標・ポイント	読み練習
使用する材料	
備考	
20 項目	卒業制作 (2/28)
学習目標・ポイント	読み練習
使用する材料	
備考	
21 項目	卒業制作 (2/28)
学習目標・ポイント	立ち練習
使用する材料	
備考	
22 項目	卒業制作 (2/28)
学習目標・ポイント	立ち練習
使用する材料	
備考	
23 項目	卒業制作 (3/1)
学習目標・ポイント	立ち練習
使用する材料	
備考	
24 項目	卒業制作 (3/1)
学習目標・ポイント	立ち練習
使用する材料	

備考	
25 項目	卒業制作 (3/1)
学習目標・ポイント	発表練習
使用する材料	
備考	
26 項目	卒業制作 (3/1)
学習目標・ポイント	発表練習
使用する材料	
備考	
27 項目	卒業制作 (3/2)
学習目標・ポイント	リハーサル
使用する材料	
備考	
28 項目	卒業制作 (3/2)
学習目標・ポイント	リハーサル
使用する材料	
備考	
29 項目	卒業制作 (3/2)
学習目標・ポイント	リハーサル
使用する材料	
備考	
30 項目	卒業制作 (3/2)
学習目標・ポイント	リハーサル
使用する材料	
備考	3/3 卒業制作発表会

年 度	令和4年度
学 科	応用日本語学科
開 講 科 目 名	待遇表現
担 当 教 員	松田 友美
科 目 名 (中 項 目)	待遇表現
単 位 数 (時 間 数)	15
配 当 年 次	(1)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(演習)
開 講 期 間	(後期)
授 業 概 要 ・ 目 的	日本人とうまくコミュニケーションを取る上で不可欠となる待遇表現を知る。どんな場面でどんな相手にどのような敬語を使うかを知り、上下親疎の人間関係、状況を判断し、使えるようになる。
到 達 目 標	話す相手に応じた言葉や表現を選んで話すことができる。
成績評価方法及び基準	【全科目共通事項】 平常点（出席率・授業態度）、ロールプレイ発表などにより総合的に評価する。
履修にあたっての注意 (受講者へのメッセージ)	【全科目共通事項】
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 松田 友美 平成12年10月～平成30年6月 学校法人エール学園日本語教育科において非常勤講師として勤務 平成30年6月～令和2年2月（うち平成30年6月～平成30年9月非常勤講師） 学校法人山口学園日本教育科・応用コミュニケーション学科において専任教員として勤務 2、実務上の業績（臨床経験等） 同上

1 項 目	待遇表現 (10/17)
学習目標・ポイント	尊敬語、謙讓語、丁寧語の形を知る。敬語表現を使う色々な背景に合わせて基本的な待遇表現を学ぶ。
使用する材料	オリジナル (一部『敬語』)
備考	敬語って? 待遇表現って?
2 項 目	待遇表現 (10/24)
学習目標・ポイント	尊敬語、謙讓語、丁寧語の形を知る。敬語表現を使う色々な背景に合わせて基本的な待遇表現を学ぶ。
使用する材料	オリジナル (一部『敬語』) サービスの敬語(1)
備考	
3 項 目	待遇表現 (10/31)
学習目標・ポイント	尊敬語、謙讓語、丁寧語の形を知る。敬語表現を使う色々な背景に合わせて基本的な待遇表現を学ぶ。
使用する材料	オリジナル (一部『敬語』) サービスの敬語(1)
備考	練習
4 項 目	待遇表現 (11/7)
学習目標・ポイント	尊敬語、謙讓語、丁寧語の形を知る。敬語表現を使う色々な背景に合わせて基本的な待遇表現を学ぶ。
使用する材料	オリジナル (一部『敬語』) サービスの敬語(1)
備考	ロールプレイ (発表)
5 項 目	待遇表現 (11/14)
学習目標・ポイント	尊敬語、謙讓語、丁寧語の形を知る。敬語表現を使う色々な背景に合わせて基本的な待遇表現を学ぶ。
使用する材料	オリジナル (一部『敬語』) 敬語復習、サービスの敬語(2)
備考	
6 項 目	待遇表現 (11/21)
学習目標・ポイント	尊敬語、謙讓語、丁寧語の形を知る。敬語表現を使う色々な背景に合わせて基本的な待遇表現を学ぶ。
使用する材料	オリジナル (一部『敬語』) 敬語復習、サービスの敬語(2)
備考	練習
7 項 目	待遇表現 (11/28)
学習目標・ポイント	尊敬語、謙讓語、丁寧語の形を知る。敬語表現を使う色々な背景に合わせて基本的な待遇表現を学ぶ。
使用する材料	オリジナル (一部『敬語』) 敬語復習、サービスの敬語(2)
備考	ロールプレイ (発表)
8 項 目	待遇表現 (12/5)
学習目標・ポイント	尊敬語、謙讓語、丁寧語の形を知る。敬語表現を使う色々な背景に合わせて基本的な待遇表現を学ぶ。
使用する材料	オリジナル (一部『敬語』) 敬語復習、サービスの敬語(3)
備考	
9 項 目	待遇表現 (12/12)
学習目標・ポイント	尊敬語、謙讓語、丁寧語の形を知る。敬語表現を使う色々な背景に合わせて基本的な待遇表現を学ぶ。
使用する材料	オリジナル (一部『敬語』) 敬語復習、サービスの敬語(3)
備考	練習
10 項 目	待遇表現 (12/19)
学習目標・ポイント	尊敬語、謙讓語、丁寧語の形を知る。敬語表現を使う色々な背景に合わせて基本的な待遇表現を学ぶ。
使用する材料	オリジナル (一部『敬語』) 敬語復習、サービスの敬語(3)
備考	ロールプレイ (発表)
11 項 目	待遇表現 (1/16)
学習目標・ポイント	尊敬語、謙讓語、丁寧語の形を知る。敬語表現を使う色々な背景に合わせて基本的な待遇表現を学ぶ。
使用する材料	オリジナル (一部『敬語』) アドバイスの敬語(1)
備考	練習

12項	目	待遇表現 (1/23)
学習目標・ポイント		尊敬語、謙譲語、丁寧語の形を知る。敬語表現を使う色々な背景に合わせて基本的な待遇表現を学ぶ。
使用する材料		オリジナル (一部『敬語』) アドバイスの敬語(1)
備考		ロールプレイ (発表)
13項	目	待遇表現 (1/30)
学習目標・ポイント		尊敬語、謙譲語、丁寧語の形を知る。敬語表現を使う色々な背景に合わせて基本的な待遇表現を学ぶ。
使用する材料		オリジナル (一部『敬語』) 敬語復習、アドバイスの敬語(2)
備考		
14項	目	待遇表現 (2/6)
学習目標・ポイント		尊敬語、謙譲語、丁寧語の形を知る。敬語表現を使う色々な背景に合わせて基本的な待遇表現を学ぶ。
使用する材料		オリジナル (一部『敬語』) 敬語復習、アドバイスの敬語(2)
備考		練習
15項	目	待遇表現 (2/13)
学習目標・ポイント		尊敬語、謙譲語、丁寧語の形を知る。敬語表現を使う色々な背景に合わせて基本的な待遇表現を学ぶ。
使用する材料		オリジナル (一部『敬語』) 敬語復習、アドバイスの敬語(2)
備考		ロールプレイ (発表) ※2/20 評価

年 度	令和4年度
学 科	応用日本語学科
開 講 科 目 名	文書作成
担 当 教 員	松田 友美
科 目 名 (中 項 目)	文書作成
単 位 数 (時 間 数)	15
配 当 年 次	(1)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(演習)
開 講 期 間	(前期)
授 業 概 要 ・ 目 的	相手によって、私的か公的かを判断して、正しく文書を書けるようになる
到 達 目 標	手紙、ビジネス文書などの様々な文書になれる
成績評価方法及び基準	平常点（出席率・授業態度）、毎回の提出物により、総合的に評価する
履修にあたっての注意 (受講者へのメッセージ)	【全科目共通事項】
教 育 ・ 実 務 業 績	<p>1、担当科目における教育上の業績</p> <p>松田 友美 平成12年10月～平成30年6月 学校法人エール学園日本語教育科において非常勤講師として勤務 平成30年6月～令和2年2月（うち平成30年6月～平成30年9月非常勤講師） 学校法人山口学園日本教育科・応用コミュニケーション学科において専任教員として勤務</p> <p>2、実務上の業績（臨床経験等） 同上</p>

1 項 目	文書作成 (6/16)
学習目標・ポイント	文書作成の基本知識①
使用する材料	私的文章と公的文章の違いを知る
備考	
2 項 目	文書作成 (6/16)
学習目標・ポイント	文書作成の基本知識①
使用する材料	私的文章と公的文章の違いを知る (練習)
備考	
3 項 目	文書作成 (6/23)
学習目標・ポイント	文書作成の基本知識②
使用する材料	季節のあいさつ文 (私的な文章)
備考	
4 項 目	文書作成 (6/23)
学習目標・ポイント	文書作成の基本知識②
使用する材料	季節のあいさつ文 (公的な文章)
備考	
5 項 目	文書作成(6/30)
学習目標・ポイント	文書作成の基本知識③
使用する材料	手紙を書いてみよう (先生への手紙)
備考	
6 項 目	文書作成(6/30)
学習目標・ポイント	文書作成の基本知識③
使用する材料	手紙を書いてみよう (先生への手紙)
備考	
7 項 目	文書作成 (7/7)
学習目標・ポイント	文書作成の基本知識④
使用する材料	メールを送るときの基本知識 (件名、添付、返信など)
備考	
8 項 目	文書作成 (7/7)
学習目標・ポイント	文書作成の基本知識④
使用する材料	メールを送るときの基本知識 (件名、添付、返信など)
備考	
9 項 目	文書作成 (7/14)
学習目標・ポイント	文書作成の基本知識⑤
使用する材料	メールで友人に依頼する
備考	
10 項 目	文書作成 (7/14)
学習目標・ポイント	文書作成の基本知識⑤
使用する材料	メールで先生に依頼する
備考	
11 項 目	文書作成 (7/21)
学習目標・ポイント	文書作成の基本知識⑥
使用する材料	アドバイスを求める
備考	

12 項 目	文書作成 (7/21)
学習目標・ポイント	文書作成の基本知識⑥
使用する材料	アドバイスを求める
備考	
13 項 目	文書作成 (7/28)
学習目標・ポイント	文書作成の基本知識⑦
使用する材料	断る・謝る
備考	
14 項 目	文書作成 (7/28)
学習目標・ポイント	文書作成の基本知識⑦
使用する材料	断る・謝る
備考	
15 項 目	文書作成 (8/4)
学習目標・ポイント	文書作成の基本知識⑧
使用する材料	総合
備考	8/4 評価

年 度	令和4年度
学 科	応用日本語学科
開 講 科 目 名	会話
担 当 教 員	松田 友美
科 目 名 (中 項 目)	会話
単 位 数 (時 間 数)	15
配 当 年 次	(1)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(演習)
開 講 期 間	(前期)
授 業 概 要 ・ 目 的	・留学生活で出合う場面や状況から学習者自身に気づきを促し、足りなかったことや必要だったことを認識することで場面に応じた課題達成言語能力を伸ばし、実践的な運用能力を身につけさせる。
到 達 目 標	場面に応じた課題達成言語能力を伸ばし、実践的な運用能力を身につける。
成績評価方法及び基準	平常点（出席率・授業態度）、ロールプレイの成績により、総合的に評価する
履修にあたっての注意 (受講者へのメッセージ)	【全科目共通事項】
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 松田 友美 平成12年10月～平成30年6月 学校法人エール学園日本語教育科において非常勤講師として勤務 平成30年6月～令和2年2月（うち平成30年6月～平成30年9月非常勤講師） 学校法人山口学園日本教育科・応用コミュニケーション学科において専任教員として勤務 2、実務上の業績（臨床経験等） 同上

1 項 目	手順① (4/7)
学習目標・ポイント	場面に応じた課題達咳言語能力を伸ばし、実践的な運用能力を身につける。
使用する材料	会話に挑戦！日本語ロールプレイ一部
備考	
2 項 目	手順② (4/7)
学習目標・ポイント	場面に応じた課題達咳言語能力を伸ばし、実践的な運用能力を身につける。
使用する材料	会話に挑戦！日本語ロールプレイ一部
備考	(評価)
3 項 目	手順まとめ、初対面の人と話す① (4/14)
学習目標・ポイント	場面に応じた課題達咳言語能力を伸ばし、実践的な運用能力を身につける。
使用する材料	会話に挑戦！日本語ロールプレイ一部
備考	
4 項 目	初対面の人と話す② (4/14)
学習目標・ポイント	場面に応じた課題達咳言語能力を伸ばし、実践的な運用能力を身につける。
使用する材料	会話に挑戦！日本語ロールプレイ一部
備考	(評価)
5 項 目	初対面の人と話すまとめ (4/21)
学習目標・ポイント	場面に応じた課題達咳言語能力を伸ばし、実践的な運用能力を身につける。
使用する材料	会話に挑戦！日本語ロールプレイ一部
備考	
6 項 目	誘う&断る① (4/21)
学習目標・ポイント	場面に応じた課題達咳言語能力を伸ばし、実践的な運用能力を身につける。
使用する材料	会話に挑戦！日本語ロールプレイ一部
備考	
7 項 目	誘う&断る② (4/28)
学習目標・ポイント	場面に応じた課題達咳言語能力を伸ばし、実践的な運用能力を身につける。
使用する材料	会話に挑戦！日本語ロールプレイ一部
備考	(評価)
8 項 目	誘う&断るまとめ、伝言① (4/28)
学習目標・ポイント	場面に応じた課題達咳言語能力を伸ばし、実践的な運用能力を身につける。
使用する材料	会話に挑戦！日本語ロールプレイ一部
備考	
9 項 目	伝言② (5/12)
学習目標・ポイント	場面に応じた課題達咳言語能力を伸ばし、実践的な運用能力を身につける。
使用する材料	会話に挑戦！日本語ロールプレイ一部
備考	(評価)
10 項 目	伝言まとめ (5/12)
学習目標・ポイント	場面に応じた課題達咳言語能力を伸ばし、実践的な運用能力を身につける。
使用する材料	会話に挑戦！日本語ロールプレイ一部
備考	
11 項 目	説明する① (5/26)
学習目標・ポイント	場面に応じた課題達咳言語能力を伸ばし、実践的な運用能力を身につける。
使用する材料	会話に挑戦！日本語ロールプレイ一部
備考	道を尋ねる

12 項	目	説明する② (5/26)
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト		場面に応じた課題達咳言語能力を伸ばし、実践的な運用能力を身につける。
使 用 す る 材 料		会話に挑戦！日本語ロールプレイヤー部 (カルテット大切な物)
備 考		(評価)
13 項	目	説明するまとめ、電話で応募する① (6/2)
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト		場面に応じた課題達咳言語能力を伸ばし、実践的な運用能力を身につける。
使 用 す る 材 料		会話に挑戦！日本語ロールプレイヤー部
備 考		
14 項	目	電話で応募する② (6/2)
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト		場面に応じた課題達咳言語能力を伸ばし、実践的な運用能力を身につける。
使 用 す る 材 料		会話に挑戦！日本語ロールプレイヤー部
備 考		(評価)
15 項	目	電話で応募するまとめ (6/9)
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト		場面に応じた課題達咳言語能力を伸ばし、実践的な運用能力を身につける。
使 用 す る 材 料		会話に挑戦！日本語ロールプレイヤー部
備 考		6/9 評価

年 度	令和4年度
学 科	応用日本語学科
開 講 科 目 名	英語Ⅲ
担 当 教 員	牧 英子
科 目 名 (中 項 目)	基礎英語Ⅲ
単 位 数 (時 間 数)	15
配 当 年 次	(1)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(演習)
開 講 期 間	(前期)
授 業 概 要 ・ 目 的	進学や就職に必要な基礎的な英語を学びなおす。日本語で英語を学ぶことにより、英語力のみならず日本語力のスキルアップも目指す。
到 達 目 標	中学1年生で学習するレベルの英文法の理解
成績評価方法及び基準	期末テストによる評価70% 平常点30%
履修にあたっての注意 (受講者へのメッセージ)	【全科目共通事項】
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 平成28年4月～現在に至る 駿台外語&ビジネス専門学校において日本語関係授業担当非常勤講師として勤務 2、実務上の業績（臨床経験等） 平成28年4月～現在に至る 駿台外語&ビジネス専門学校において日本語関係授業担当非常勤講師として勤務

1 項 目	主語・動詞①
学習目標・ポイント	
使用する材料	中学1年の英文法をひとつずつ
備考	実施日：4/5
2 項 目	主語・動詞②
学習目標・ポイント	
使用する材料	
備考	実施日：4/12
3 項 目	代名詞①
学習目標・ポイント	
使用する材料	中学1年の英文法をひとつずつ
備考	実施日：4/19
4 項 目	代名詞②
学習目標・ポイント	
使用する材料	中学1年の英文法をひとつずつ
備考	実施日：4/26
5 項 目	否定文
学習目標・ポイント	
使用する材料	中学1年の英文法をひとつずつ
備考	実施日：5/10
6 項 目	疑問文
学習目標・ポイント	
使用する材料	中学1年の英文法をひとつずつ
備考	実施日：5/17
7 項 目	疑問詞の文
学習目標・ポイント	
使用する材料	中学1年の英文法をひとつずつ
備考	実施日：5/24
8 項 目	複数形・数をたずねる文・命令文
学習目標・ポイント	
使用する材料	中学1年の英文法をひとつずつ
備考	実施日：5/31
9 項 目	現在進行形
学習目標・ポイント	
使用する材料	中学1年の英文法をひとつずつ
備考	実施日：6/7
10 項 目	Canを使う文
学習目標・ポイント	
使用する材料	中学1年の英文法をひとつずつ
備考	実施日：6/14
11 項 目	過去形の文
学習目標・ポイント	
使用する材料	中学1年の英文法をひとつずつ
備考	実施日：6/21

12 項 目	過去の否定文・疑問文①
学習目標・ポイント	
使用する材料	中学2年の英文法をひとつずつ
備考	実施日：6/28
13 項 目	Be動詞の過去形否定文と過去進行形
学習目標・ポイント	
使用する材料	中学2年の英文法をひとつずつ
備考	実施日：7/5
14 項 目	未来形
学習目標・ポイント	
使用する材料	中学2年の英文法をひとつずつ
備考	実施日：7/12
15 項 目	助動詞の文
学習目標・ポイント	
使用する材料	中学1年の英文法をひとつずつ
備考	実施日：7/19
項 目	期末テスト
学習目標・ポイント	
使用する材料	
備考	実施日：8/2

年 度	令和4年度
学 科	応用日本語学科
開 講 科 目 名	英語Ⅳ
担 当 教 員	牧 英子
科 目 名 (中 項 目)	基礎英語Ⅳ
単 位 数 (時 間 数)	15
配 当 年 次	(1)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(演習)
開 講 期 間	(後期)
授 業 概 要 ・ 目 的	進学や就職に必要な基礎的な英語を学びなおす。日本語で英語を学ぶことにより、英語力のみならず日本語力のスキルアップも目指す。
到 達 目 標	中学2年 3年生で学習するレベルの英文法の理解
成績評価方法及び基準	期末テストによる評価70% 平常点30%
履修にあたっての注意 (受講者へのメッセージ)	【全科目共通事項】
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 平成28年4月～現在に至る 駿台外語&ビジネス専門学校において日本語関係授業担当非常勤講師として勤務 2、実務上の業績（臨床経験等） 平成28年4月～現在に至る 駿台外語&ビジネス専門学校において日本語関係授業担当非常勤講師として勤務

1 項 目	不定詞
学習目標・ポイント	
使用する材料	中学2年で学ぶ英文法を一つずつ
備考	実施日：10/18
2 項 目	接続詞
学習目標・ポイント	
使用する材料	中学2年で学ぶ英文法を一つずつ
備考	実施日：10/25
3 項 目	There is・There areの文
学習目標・ポイント	
使用する材料	中学2年で学ぶ英文法を一つずつ
備考	実施日：11/1
4 項 目	Become Give Call いろいろな動詞の文
学習目標・ポイント	
使用する材料	中学2年で学ぶ英文法を一つずつ
備考	実施日：11/8
5 項 目	比較の文①
学習目標・ポイント	
使用する材料	中学2年で学ぶ英文法を一つずつ
備考	実施日：11/15
6 項 目	比較の文②・道案内・入国審査の会話文
学習目標・ポイント	
使用する材料	中学2年で学ぶ英文法を一つずつ
備考	実施日：11/22
7 項 目	受け身の文
学習目標・ポイント	
使用する材料	中学3年で学ぶ英文法を一つずつ
備考	実施日：11/29
8 項 目	現在完了形①
学習目標・ポイント	
使用する材料	中学3年で学ぶ英文法を一つずつ
備考	実施日：12/6
9 項 目	現在完了形②
学習目標・ポイント	
使用する材料	中学3年で学ぶ英文法を一つずつ
備考	実施日：12/13
10 項 目	SVOCの文
学習目標・ポイント	
使用する材料	中学3年で学ぶ英文法を一つずつ
備考	実施日：12/20
11 項 目	不定詞の文
学習目標・ポイント	
使用する材料	中学3年で学ぶ英文法を一つずつ
備考	実施日：1/10

12 項 目	名詞を修飾する文
学習目標・ポイント	
使用する材料	中学3年で学ぶ英文法を一つずつ
備考	実施日：1/17
13 項 目	関係代名詞①
学習目標・ポイント	
使用する材料	中学3年で学ぶ英文法を一つずつ
備考	実施日：1/24
14 項 目	関係代名詞②
学習目標・ポイント	
使用する材料	中学3年で学ぶ英文法を一つずつ
備考	実施日：1/31
15 項 目	丁寧に尋ねる文
学習目標・ポイント	
使用する材料	中学3年で学ぶ英文法を一つずつ
備考	実施日：2/7
16 項 目	期末テスト
学習目標・ポイント	
使用する材料	
備考	実施日：2/14

年 度	令和4年度
学 科	応用日本語学科
開 講 科 目 名	情報処理Ⅲ
担 当 教 員	田村 剛志
科 目 名 (中 項 目)	基礎情報処理Ⅲ
単 位 数 (時 間 数)	15
配 当 年 次	(1)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(講義・演習・実技)
開 講 期 間	(前期)
授 業 概 要 ・ 目 的	PowerPointの日本語表示、指示等を理解する。
到 達 目 標	PowerPointの基礎項目を理解し、基本的なWord,Excel機能を使ってスライド作成ができる。
成績評価方法及び基準	<p>【全科目共通事項】</p> <p>講義に積極的に参加すること。 講義に集中し、手順を追って入力すること。 質問には積極的に答えること。</p>
履修にあたっての注意 (受講者へのメッセージ)	<p>【全科目共通事項】</p>
教 育 ・ 実 務 業 績	<p>1、担当科目における教育上の業績</p> <p>1981年4月～2016年3月 大阪市役所公園局において課長として勤務 職員研修計画策定、職員情報システム開発プロジェクトなど担当</p> <p>2、実務上の業績（臨床経験等）</p> <p>同上</p>

1 項 目	PowerPointの画面構成と操作
学習目標・ポイント	基本操作の確認
使用する材料	プリント
備考	
2 項 目	PowerPointの画面構成と操作、演習問題
学習目標・ポイント	基本操作の確認
使用する材料	プリント
備考	
3 項 目	箇条書き、スライドデザイン
学習目標・ポイント	箇条書きレベル設定
使用する材料	プリント
備考	
4 項 目	箇条書き、スライドデザイン、演習問題
学習目標・ポイント	箇条書きレベル設定
使用する材料	プリント
備考	
5 項 目	文字の書式設定、段落書式
学習目標・ポイント	フォント形式、色、下線
使用する材料	プリント
備考	
6 項 目	文字の書式設定、段落書式、演習問題
学習目標・ポイント	行頭文字変換、行間設定
使用する材料	プリント
備考	
7 項 目	画像・動画挿入、表の作成
学習目標・ポイント	画像編集
使用する材料	プリント
備考	
8 項 目	画像・動画挿入、表の作成、演習問題
学習目標・ポイント	ワードアート挿入
使用する材料	プリント
備考	
9 項 目	グラフの作成と編集
学習目標・ポイント	グラフ要素の設定
使用する材料	
備考	
10 項 目	グラフの作成と編集、演習問題
学習目標・ポイント	グラフ要素の設定
使用する材料	プリント
備考	
11 項 目	SmartArt作成と編集
学習目標・ポイント	レベル指定
使用する材料	プリント
備考	

12 項 目	SmartArt作成と編集、演習問題
学習目標・ポイント	レベル指定
使用する材料	プリント
備考	
13 項 目	図形描画と書式設定、テキストボックス活用
学習目標・ポイント	図形スタイル
使用する材料	プリント
備考	
14 項 目	図形描画と書式設定、テキストボックス活用、演習問題
学習目標・ポイント	図形スタイル
使用する材料	プリント
備考	
15 項 目	情報処理Ⅲ
学習目標・ポイント	演習問題
使用する材料	プリント
備考	

年 度	令和4年度
学 科	応用日本語学科
開 講 科 目 名	情報処理Ⅳ
担 当 教 員	田村 剛志
科 目 名 (中 項 目)	基礎情報処理Ⅳ
単 位 数 (時 間 数)	15
配 当 年 次	(1)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(講義・演習・実技)
開 講 期 間	(後期)
授 業 概 要 ・ 目 的	PowerPointの日本語表示、指示等を理解する。
到 達 目 標	PowerPointの基礎項目を理解し、効果的なスライド作成ができる。
成績評価方法及び基準	<p>【全科目共通事項】</p> <p>講義に積極的に参加すること。 講義に集中し、手順を追って入力すること。 質問には積極的に答えること。</p>
履修にあたっての注意 (受講者へのメッセージ)	<p>【全科目共通事項】</p>
教 育 ・ 実 務 業 績	<p>1、担当科目における教育上の業績 1981年4月～2016年3月 大阪市役所公園局において課長として勤務 職員研修計画策定、職員情報システム開発プロジェクトなど担当</p> <p>2、実務上の業績（臨床経験等） 同上</p>

1 項 目	PowerPointの特殊効果の設定/アニメーション設定、画面切り替え効果
学習目標・ポイント	特殊効果の設定ができる
使用する材料	プリント
備考	
2 項 目	PowerPointの特殊効果の設定/アニメーション設定、画面切り替え効果、演習問題
学習目標・ポイント	特殊効果の設定ができる
使用する材料	プリント
備考	
3 項 目	PowerPoint画像の外観変更、回転、トリミング
学習目標・ポイント	画像の加工ができる
使用する材料	プリント
備考	
4 項 目	PowerPoint画像の外観変更、回転、トリミング
学習目標・ポイント	画像の加工ができる
使用する材料	プリント
備考	
5 項 目	PowerPoint図のスタイルカスタマイズ、図形の背景削除
学習目標・ポイント	画像の加工ができる
使用する材料	プリント
備考	
6 項 目	PowerPoint図のスタイルカスタマイズ、図形の背景削除、演習問題
学習目標・ポイント	画像の加工ができる
使用する材料	プリント
備考	
7 項 目	PowerPointグラフィックの活用①
学習目標・ポイント	スライドテーマアレンジ
使用する材料	プリント
備考	
8 項 目	PowerPointグラフィックの活用②
学習目標・ポイント	スライドテーマアレンジ
使用する材料	プリント
備考	
9 項 目	PowerPointグラフィックの活用③
学習目標・ポイント	オブジェクト作成
使用する材料	プリント
備考	
10 項 目	PowerPointグラフィックの活用④、演習問題
学習目標・ポイント	オブジェクト作成
使用する材料	プリント
備考	
11 項 目	総合問題①
学習目標・ポイント	総復習
使用する材料	プリント
備考	

12 項 目	総合問題②
学習目標・ポイント	総復習
使用する材料	プリント
備考	
13 項 目	総合問題③
学習目標・ポイント	総復習
使用する材料	プリント
備考	
14 項 目	総合問題④
学習目標・ポイント	総復習
使用する材料	プリント
備考	
15 項 目	総合問題⑤
学習目標・ポイント	総復習
使用する材料	プリント
備考	

年 度	令和4年度
学 科	応用日本語学科
開 講 科 目 名	日本事情Ⅰ
担 当 教 員	田村 剛志、牧 英子、松田 友美、澤田 幸子
科 目 名 (中 項 目)	日本事情Ⅰ
単 位 数 (時 間 数)	15
配 当 年 次	(1)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(演習)
開 講 期 間	(前期)
授 業 概 要 ・ 目 的	グループワークを中心に行うことにより、新しいクラスの学生とのコミュニケーションを図る。日本で生活し、進学・就職するための一般常識を知る。
到 達 目 標	グループの中で自分の意見をいうようになる。日本の常識を知り、自国や国との違いを比較することができるようになる。
成績評価方法及び基準	【全科目共通事項】 振り返りのレポート提出及び、授業へ取り組み方等の平常点により評価する。
履修にあたっての注意 (受講者へのメッセージ)	【全科目共通事項】 毎回の授業でグループワークと発表があります。積極的にどんどん話すようにしてください。
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 田村 剛志 平成29年10月～平成30年7月 国際語学学院において非常勤講師として勤務 牧 英子 平成28年4月～現在に至る 駿台外語&ビジネス専門学校において日本語関係授業担当非常勤講師として勤務 松田 友美 平成12年10月～平成30年6月 学校法人エール学園日本語教育科において非常勤講師として勤務 平成30年6月～令和2年2月 (うち平成30年6月～平成30年9月非常勤講師) 学校法人山口学園日本教育科・応用コミュニケーション学科において専任教員として勤務 澤田 幸子 平成8年9月～平成10年2月 現代外国語学院 (韓国亀尾市) において日本語教育専任教師として勤務 平成10年4月～平成11年3月 中日合作語言学院 (中国南京市) において日本語教育専任教師として勤務

	2、実務上の業績（臨床経験等） 同上
1 項 目	アイスブレイク
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	自己紹介と他己紹介
使 用 す る 材 料	
備 考	
2 項 目	アイスブレイク
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	自己紹介と他己紹介
使 用 す る 材 料	
備 考	
3 項 目	マナー1① 挨拶・表現について考えてみよう
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	日本の挨拶や挨拶に類する表現について知り、自国とはの違いを考える。
使 用 す る 材 料	
備 考	グループワーク
4 項 目	マナー1② 挨拶について考えてみよう
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	日本の挨拶や挨拶に類する表現について知り、自国とはの違いを考える。
使 用 す る 材 料	
備 考	発表
5 項 目	マナー2① 服装について考えてみよう
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	日本の服装について知り、自国との違いを考える。
使 用 す る 材 料	
備 考	グループワーク
6 項 目	マナー2② 服装について考えてみよう
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	日本の服装について知り、自国との違いを考える。
使 用 す る 材 料	
備 考	発表
7 項 目	マナー3① ごみの分別・ご近所づきあいについて考えてみよう
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	日本の住居に関する常識を知り、自国との違いを考える。
使 用 す る 材 料	
備 考	グループワーク
8 項 目	マナー3② ごみの分別・ご近所づきあいについて考えてみよう
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	日本の住居に関する常識を知り、自国との違いを考える。
使 用 す る 材 料	
備 考	発表
9 項 目	社会1① 個人情報について考えてみよう
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	日本の個人情報についての常識を知り、自国との違いを考える。
使 用 す る 材 料	
備 考	グループワーク
10 項 目	社会1② 個人情報について考えてみよう
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	日本の個人情報についての常識を知り、自国との違いを考える。
使 用 す る 材 料	

備 考	発表
11 項 目	社会2① 日本の学校・教育について知ろう
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	日本の教育に関する常識を知り、自国との違いを考える
使 用 す る 材 料	
備 考	グループワーク
12 項 目	社会2② 日本の学校・教育について知ろう
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	日本の教育に関する常識を知り、自国との違いを考える
使 用 す る 材 料	
備 考	発表
13 項 目	社会3① 日本の雇用制度について知ろう
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	日本の雇用制度に関する常識を知り、自国との違いを考える。
使 用 す る 材 料	
備 考	グループワーク
14 項 目	社会3② 日本の雇用制度について知ろう
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	日本の雇用制度に関する常識を知り、自国との違いを考える。
使 用 す る 材 料	
備 考	発表
15 項 目	まとめ
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	すべての授業を振り返る
使 用 す る 材 料	
備 考	発表

年 度	令和4年度
学 科	応用日本語学科
開 講 科 目 名	日本事情Ⅱ
担 当 教 員	田村 剛志、牧 英子、松田 友美、澤田 幸子
科 目 名 (中 項 目)	日本事情Ⅱ
単 位 数 (時 間 数)	15
配 当 年 次	(1)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(演習)
開 講 期 間	(後期)
授 業 概 要 ・ 目 的	グループワークを中心に行うことにより、新しいクラスの学生とのコミュニケーションを図る。日本で生活し、進学・就職するための一般常識を知る。
到 達 目 標	グループの中で自分の意見をいうようになる。日本の常識を知り、自国や国との違いを比較することができるようになる。
成績評価方法及び基準	振り返りのレポート提出及び、授業へ取り組み方等の平常点により評価する。
履修にあたっての注意 (受講者へのメッセージ)	【全科目共通事項】
教 育 ・ 実 務 業 績	<p>1、担当科目における教育上の業績</p> <p>田村 剛志 平成29年10月～平成30年7月 国際語学学院において非常勤講師として勤務</p> <p>牧 英子 平成28年4月～現在に至る 駿台外語&ビジネス専門学校において日本語関係授業担当非常勤講師として勤務</p> <p>松田 友美 平成12年10月～平成30年6月 学校法人エール学園日本語教育科において非常勤講師として勤務 平成30年6月～令和2年2月 (うち平成30年6月～平成30年9月非常勤講師) 学校法人山口学園日本教育科・応用コミュニケーション学科において専任教員として勤務</p> <p>澤田 幸子 平成8年9月～平成10年2月 現代外国語学院 (韓国亀尾市) において日本語教育専任教師として勤務 平成10年4月～平成11年3月 中日合作語言学院 (中国南京市) において日本語教育専任教師として勤務</p>

	2、実務上の業績（臨床経験等） 同上
1 項 目	日本事情Ⅱ（9/27）
学習目標・ポイント	テーマ① 自国との違いを知る
使用する材料	
備考	グループワーク
2 項 目	日本事情Ⅱ（9/27）
学習目標・ポイント	テーマ① 自国との違いを知る
使用する材料	
備考	発表
3 項 目	日本事情Ⅱ（9/28）
学習目標・ポイント	テーマ② 自国との違いを知る
使用する材料	
備考	グループワーク
4 項 目	日本事情Ⅱ（9/28）
学習目標・ポイント	テーマ② 自国との違いを知る
使用する材料	
備考	発表
5 項 目	日本事情Ⅱ（9/29）
学習目標・ポイント	テーマ③ 自国との違いを知る
使用する材料	
備考	グループワーク
6 項 目	日本事情Ⅱ（9/29）
学習目標・ポイント	テーマ③ 自国との違いを知る
使用する材料	
備考	発表
7 項 目	日本事情Ⅱ（10/3）
学習目標・ポイント	テーマを選び、発表
使用する材料	
備考	
8 項 目	日本事情Ⅱ（10/3）
学習目標・ポイント	テーマを選び、発表
使用する材料	
備考	
9 項 目	日本事情Ⅱ（10/4）
学習目標・ポイント	テーマ④ 自国との違いを知る
使用する材料	
備考	グループワーク
10 項 目	日本事情Ⅱ（10/4）
学習目標・ポイント	テーマ④ 自国との違いを知る
使用する材料	

備 考	発表
11 項 目	日本事情Ⅱ (10/5)
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	テーマ⑤ 自国との違いを知る
使 用 す る 材 料	
備 考	グループワーク
12 項 目	日本事情Ⅱ (10/5)
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	テーマ⑤ 自国との違いを知る
使 用 す る 材 料	
備 考	発表
13 項 目	日本事情Ⅱ (10/6)
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	テーマ⑥ 自国との違いを知る
使 用 す る 材 料	
備 考	グループワーク
14 項 目	日本事情Ⅱ (10/6)
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	テーマ⑥ 自国との違いを知る
使 用 す る 材 料	
備 考	発表
15 項 目	日本事情Ⅱ (10/7)
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	テーマを選び、発表
使 用 す る 材 料	
備 考	10/7 評価

年 度	令和4年度
学 科	応用日本語学科
開 講 科 目 名	キャリアデザイン
担 当 教 員	牧、戸谷、澤田、松田
科 目 名 (中 項 目)	キャリアデザインⅡ
単 位 数 (時 間 数)	30 (6コマは個別指導)
配 当 年 次	(1)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(講義・演習)
開 講 期 間	(通年)
授 業 概 要 ・ 目 的	理想の卒業後の進路先、キャリアを明確にした上で、実現させるための方法を具体的デザインする。学生の卒業後を考えてのキャリア授業。
到 達 目 標	卒業後の進路先を具体的に設定し、そのためにどんなことが必要でどう行動すべきかを知り、キャリアデザインを行う。
成績評価方法及び基準	【全科目共通事項】
履修にあたっての注意 (受講者へのメッセージ)	【全科目共通事項】
教 育 ・ 実 務 業 績	<p>1、担当科目における教育上の業績</p> <p>牧 英子 平成28年4月～現在に至る 駿台外語&ビジネス専門学校において日本語関係授業担当非常勤講師として勤務</p> <p>戸谷 世津子 2015年9月～2019年3月 神戸東洋日本語学院にて非常勤講師として勤務 2017年9月～2019年3月 クラーク外語学院にて非常勤講師として勤務</p> <p>澤田 幸子 平成8年9月～平成10年2月 現代外国語学院 (韓国亀尾市) において日本語教育専任教師として勤務 平成10年4月～平成11年3月 中日合作語言学院 (中国南京市) において日本語教育専任教師として勤務</p> <p>松田 友美 平成12年10月～平成30年6月 学校法人エール学園日本語教育科において非常勤講師として勤務</p>

	平成30年6月～令和2年2月 (うち平成30年6月～平成30年9月非常勤講師) 学校法人山口学園日本教育科・応用コミュニケーション学科において専任教員として勤務 2、実務上の業績 (臨床経験等) 同上
1 項 目	キャリアデザイン
学習目標・ポイント	希望進路に進むために何が必要でどう行動すべきかを知る
使用する材料	卒業後の希望進路先、面談スケジュールの記入、JLPTの申し込みについて
備考	
2 項 目	キャリアデザイン
学習目標・ポイント	希望進路に進むために何が必要でどう行動すべきかを知る
使用する材料	4/2模擬試験FB、模擬試験結果
備考	
3 項 目	キャリアデザイン
学習目標・ポイント	希望進路に進むために何が必要でどう行動すべきかを知る
使用する材料	4/2模擬試験FB
備考	
4 項 目	キャリアデザイン
学習目標・ポイント	希望進路に進むために何が必要でどう行動すべきかを知る
使用する材料	4/2模擬試験FB
備考	
5 項 目	キャリアデザイン
学習目標・ポイント	希望進路に進むために何が必要でどう行動すべきかを知る
使用する材料	4/2模擬試験FB
備考	
6 項 目	キャリアデザイン
学習目標・ポイント	希望進路に進むために何が必要でどう行動すべきかを知る
使用する材料	健康診断問診票記入、模擬試験結果、5/7模擬試験FB
備考	
7 項 目	キャリアデザインIII
学習目標・ポイント	希望進路に進むために何が必要でどう行動すべきかを知る
使用する材料	5/7模擬試験FB
備考	
8 項 目	キャリアデザイン
学習目標・ポイント	希望進路に進むために何が必要でどう行動すべきかを知る
使用する材料	5/7模擬試験FB
備考	
9 項 目	キャリアデザイン
学習目標・ポイント	希望進路に進むために何が必要でどう行動すべきかを知る
使用する材料	5/7模擬試験FB
備考	
10 項 目	キャリアデザイン
学習目標・ポイント	希望進路に進むために何が必要でどう行動すべきかを知る

使用する材料	5/7模擬試験FB、模擬試験結果
備考	
11項目	キャリアデザイン
学習目標・ポイント	希望進路に進むために何が必要でどう行動すべきかを知る
使用する材料	9/3模擬試験FB (言語知識 (文字語彙文法))
備考	
12項目	キャリアデザイン
学習目標・ポイント	希望進路に進むために何が必要でどう行動すべきかを知る
使用する材料	9/3模擬試験FB (言語知識 (文字語彙文法))
備考	
13項目	キャリアデザイン
学習目標・ポイント	希望進路に進むために何が必要でどう行動すべきかを知る
使用する材料	9/3模擬試験FB (言語知識 (聴解))
備考	
14項目	キャリアデザイン
学習目標・ポイント	希望進路に進むために何が必要でどう行動すべきかを知る
使用する材料	9/3模擬試験FB (言語知識 (聴解))
備考	
15項目	キャリアデザインⅢ(上下7/4)
学習目標・ポイント	希望進路に進むために何が必要でどう行動すべきかを知る
使用する材料	9/3模擬試験FB (言語知識 (読解))
備考	
16項目	キャリアデザイン
学習目標・ポイント	希望進路に進むために何が必要でどう行動すべきかを知る
使用する材料	9/3模擬試験FB (言語知識 (読解))
備考	
17項目	キャリアデザイン
学習目標・ポイント	希望進路に進むために何が必要でどう行動すべきかを知る
使用する材料	面接練習①
備考	
18項目	キャリアデザイン
学習目標・ポイント	希望進路に進むために何が必要でどう行動すべきかを知る
使用する材料	面接練習①
備考	
19項目	キャリアデザイン
学習目標・ポイント	希望進路に進むために何が必要でどう行動すべきかを知る
使用する材料	面接練習②
備考	
20項目	キャリアデザイン
学習目標・ポイント	希望進路に進むために何が必要でどう行動すべきかを知る
使用する材料	面接練習②
備考	
21項目	キャリアデザイン
学習目標・ポイント	希望進路に進むために何が必要でどう行動すべきかを知る

使用する材料	面接練習③
備考	
22項 目	キャリアデザイン
学習目標・ポイント	希望進路に進むために何が必要でどう行動すべきかを知る
使用する材料	面接練習③
備考	
23項 目	キャリアデザイン
学習目標・ポイント	希望進路に進むために何が必要でどう行動すべきかを知る
使用する材料	面接練習④
備考	
24項 目	キャリアデザイン
学習目標・ポイント	希望進路に進むために何が必要でどう行動すべきかを知る
使用する材料	面接練習④
備考	

	平成30年6月～令和2年2月 (うち平成30年6月～平成30年9月非常勤講師)
	2、実務上の業績 (臨床経験等) 同上
1 項 目	対策Ⅲ 第1日 問題1～6 (4/19)
学習目標・ポイント	日本語能力試験N2の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	日本語能力試験 20日で合格 N2文字・語彙・文法
備考	★問題
2 項 目	対策Ⅲ 第1日 問題1～6 FB (4/19)
学習目標・ポイント	日本語能力試験N2の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	日本語能力試験 20日で合格 N2文字・語彙・文法
備考	☆FB
3 項 目	対策Ⅲ 第1日 問題7～9 (4/20)
学習目標・ポイント	日本語能力試験N2の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	日本語能力試験 20日で合格 N2文字・語彙・文法
備考	★問題
4 項 目	対策Ⅲ 第1日 問題7～9 FB (4/20)
学習目標・ポイント	日本語能力試験N2の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	日本語能力試験 20日で合格 N2文字・語彙・文法
備考	☆FB
5 項 目	対策Ⅲ 第2日 問題1～6 (4/21)
学習目標・ポイント	日本語能力試験N2の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	日本語能力試験 20日で合格 N2文字・語彙・文法
備考	★問題
6 項 目	対策Ⅲ 第2日 問題1～6 FB (4/21)
学習目標・ポイント	日本語能力試験N2の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	日本語能力試験 20日で合格 N2文字・語彙・文法
備考	☆FB
7 項 目	対策Ⅲ 第2日 問題7～9 (4/22)
学習目標・ポイント	日本語能力試験N2の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	日本語能力試験 20日で合格 N2文字・語彙・文法
備考	★問題
8 項 目	対策Ⅲ 第2日 問題7～9 FB (4/22)
学習目標・ポイント	日本語能力試験N2の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	日本語能力試験 20日で合格 N2文字・語彙・文法
備考	☆FB
9 項 目	対策Ⅲ 第3日 問題1～6 (4/26)
学習目標・ポイント	日本語能力試験N2の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	日本語能力試験 20日で合格 N2文字・語彙・文法
備考	★問題
10 項 目	対策Ⅲ 第3日 問題1～6 FB (4/26)
学習目標・ポイント	日本語能力試験N2の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。

平成医療学園専門学校 シラバス原稿 (合計2ページ以内)

使用する材料	日本語能力試験 20日で合格 N2文字・語彙・文法
備考	☆FB
11 項目	対策Ⅲ 第3日 問題7～9 (4/27)
学習目標・ポイント	日本語能力試験 N2 の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	日本語能力試験 20日で合格 N2文字・語彙・文法
備考	★問題
12 項目	対策Ⅲ 第3日 問題7～9 FB (4/27)
学習目標・ポイント	日本語能力試験 N2 の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	日本語能力試験 20日で合格 N2文字・語彙・文法
備考	☆FB
13 項目	対策Ⅲ 第4日 問題1～6 (4/28)
学習目標・ポイント	日本語能力試験 N2 の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	日本語能力試験 20日で合格 N2文字・語彙・文法
備考	★問題
14 項目	対策Ⅲ 第4日 問題1～6 FB (4/28)
学習目標・ポイント	日本語能力試験 N2 の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	日本語能力試験 20日で合格 N2文字・語彙・文法
備考	☆FB
15 項目	対策Ⅲ 第4日 問題7～9 (5/6)
学習目標・ポイント	日本語能力試験 N2 合格を目指す。
使用する材料	日本語能力試験 20日で合格 N2文字・語彙・文法
備考	★問題
16 項目	対策Ⅲ 第4日 問題7～9 FB (5/6)
学習目標・ポイント	日本語能力試験 N2 の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	日本語能力試験 20日で合格 N2文字・語彙・文法
備考	☆FB
17 項目	対策Ⅲ 第5日 問題1～4 (5/10)
学習目標・ポイント	日本語能力試験 N2 の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	日本語能力試験 20日で合格 N2文字・語彙・文法
備考	★問題
18 項目	対策Ⅲ 第5日 問題1～4 FB (5/10)
学習目標・ポイント	日本語能力試験 N2 の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	日本語能力試験 20日で合格 N2文字・語彙・文法
備考	☆FB
19 項目	対策Ⅲ 第5日 問題5～7 (5/11)
学習目標・ポイント	日本語能力試験 N2 の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	日本語能力試験 20日で合格 N2文字・語彙・文法
備考	★問題
20 項目	対策Ⅲ 第5日 問題5～7 FB (5/11)
学習目標・ポイント	日本語能力試験 N2 の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	日本語能力試験 20日で合格 N2文字・語彙・文法
備考	☆FB
21 項目	対策Ⅲ 第6日 問題1～6 (5/12)
学習目標・ポイント	日本語能力試験 N2 の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。

使用する材料	日本語能力試験 20日で合格 N2文字・語彙・文法
備考	★問題
22 項目	対策Ⅲ 第6日 問題1～6 FB (5/12)
学習目標・ポイント	日本語能力試験 N 2 の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	日本語能力試験 20日で合格 N2文字・語彙・文法
備考	☆FB
23 項目	対策Ⅲ 第6日 問題7～9 (6/22)
学習目標・ポイント	日本語能力試験 N 2 の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	日本語能力試験 20日で合格 N2文字・語彙・文法
備考	★問題
24 項目	対策Ⅲ 第6日 問題7～9 FB (6/24)
学習目標・ポイント	日本語能力試験 N 2 の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	日本語能力試験 20日で合格 N2文字・語彙・文法
備考	☆FB
25 項目	対策Ⅲ 第7日 問題1～6 (7/6)
学習目標・ポイント	日本語能力試験 N 2 の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	日本語能力試験 20日で合格 N2文字・語彙・文法
備考	★問題
26 項目	対策Ⅲ 第7日 問題1～6 FB (7/13)
学習目標・ポイント	日本語能力試験 N 2 の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	日本語能力試験 20日で合格 N2文字・語彙・文法
備考	☆FB
27 項目	対策Ⅲ 第7日 問題7～9 (9/7)
学習目標・ポイント	日本語能力試験 N 2 の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	日本語能力試験 20日で合格 N2文字・語彙・文法
備考	★問題
28 項目	対策Ⅲ 第7日 問題7～9 FB (9/14)
学習目標・ポイント	日本語能力試験 N 2 の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	日本語能力試験 20日で合格 N2文字・語彙・文法
備考	☆FB
29 項目	対策Ⅲ 第8日 問題1～6 (9/21)
学習目標・ポイント	日本語能力試験 N 2 の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	日本語能力試験 20日で合格 N2文字・語彙・文法
備考	★問題
30 項目	対策Ⅲ 第8日 問題1～6 FB (9/28)
学習目標・ポイント	日本語能力試験 N 2 の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	日本語能力試験 20日で合格 N2文字・語彙・文法
備考	☆FB

年 度	令和4年度
学 科	応用日本語学科
開 講 科 目 名	対策Ⅳ
担 当 教 員	田村、牧、澤田、松田
科 目 名 (中 項 目)	対策Ⅳ
単 位 数 (時 間 数)	30
配 当 年 次	(1)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(演習)
開 講 期 間	(後期)
授 業 概 要 ・ 目 的	日本語能力試験N1の試験形式に慣れ、N1に出題が予想される問題を練習することでN1合格を目指す。
到 達 目 標	日本語能力試験N1の試験問題に慣れ、N1に合格する。
成績評価方法及び基準	<p>【全科目共通事項】</p> <p>正答数を記録し、正答数を増やす。 正答率60%を目指す (N1では総合得点180点中100点以上が合格。合格に必要な正答率は56%。)</p> <p>※点数表を日誌につけておきますので、点数の記入をお願いします。</p> <p>点数の基準について：『直前対策 N1』45問中 27問以上正解が60%以上 『パワードリル N1 文字語彙』20問中 12問以上正解が60%以上</p>
履修にあたっての注意 (受講者へのメッセージ)	<p>【全科目共通事項】</p> <p>実践練習問題をたくさん熟し、N1合格を目指しましょう。</p>
教 育 ・ 実 務 業 績	<p>1、担当科目における教育上の業績</p> <p>田村 剛志 平成29年10月～平成30年7月 国際語学学院において非常勤講師として勤務</p> <p>牧 英子 平成28年4月～現在に至る 駿台外語&ビジネス専門学校において日本語関係授業担当非常勤講師として勤務</p> <p>澤田 幸子 平成8年9月～平成10年2月 現代外国語学院 (韓国亀尾市) において日本語教育専任教師として勤務 平成10年4月～平成11年3月 中日合作語言学院 (中国南京市) において日本語教育専任教師として勤務</p> <p>松田 友美 平成12年10月～平成30年6月 学校法人エール学園日本語教育科において非常勤講師として勤務</p>

	平成30年6月～令和2年2月 (うち平成30年6月～平成30年9月非常勤講師)
	2、実務上の業績 (臨床経験等) 同上
1 項 目	対策Ⅳ (10/18) 第1回 模擬テスト
学習目標・ポイント	日本語能力試験 N1の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	日本語能力試験 直前対策 N1 文字・語彙・文法
備考	
2 項 目	対策Ⅳ (10/18) 第1回 模擬テスト (FB)
学習目標・ポイント	日本語能力試験 N1の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	日本語能力試験 直前対策 N1 文字・語彙・文法
備考	
3 項 目	対策Ⅳ (10/19) 第2回 模擬テスト
学習目標・ポイント	日本語能力試験 N1の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	日本語能力試験 直前対策 N1 文字・語彙・文法
備考	
4 項 目	対策Ⅳ (10/19) 第2回 模擬テスト (FB)
学習目標・ポイント	日本語能力試験 N1の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	日本語能力試験 直前対策 N1 文字・語彙・文法
備考	
5 項 目	対策Ⅳ (10/20) 第3回 模擬テスト
学習目標・ポイント	日本語能力試験 N1の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	日本語能力試験 直前対策 N1 文字・語彙・文法
備考	
6 項 目	対策Ⅳ (10/20) 第3回 模擬テスト (FB)
学習目標・ポイント	日本語能力試験 N1の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	日本語能力試験 直前対策 N1 文字・語彙・文法
備考	
7 項 目	対策Ⅳ (10/21) 第4回 模擬テスト
学習目標・ポイント	日本語能力試験 N1の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	日本語能力試験 直前対策 N1 文字・語彙・文法
備考	
8 項 目	対策Ⅳ (10/21) 第4回 模擬テスト (FB)
学習目標・ポイント	日本語能力試験 N1の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	日本語能力試験 直前対策 N1 文字・語彙・文法
備考	
9 項 目	対策Ⅳ (10/25) 第5回 模擬テスト
学習目標・ポイント	日本語能力試験 N1の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	日本語能力試験 直前対策 N1 文字・語彙・文法
備考	
10 項 目	対策Ⅳ (10/25) 第5回 模擬テスト (FB)
学習目標・ポイント	日本語能力試験 N1の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。

使用する材料	日本語能力試験 直前対策 N1 文字・語彙・文法
備考	
11 項目	対策Ⅳ (10/26) 第6回 模擬テスト
学習目標・ポイント	日本語能力試験 N1の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	日本語能力試験 直前対策 N1 文字・語彙・文法
備考	
12 項目	対策Ⅳ (10/26) 第6回 模擬テスト(FB)
学習目標・ポイント	日本語能力試験 N1の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	日本語能力試験 直前対策 N1 文字・語彙・文法
備考	
13 項目	対策Ⅳ (10/26) 第1回
学習目標・ポイント	日本語能力試験 N1の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	パワードリル N1 文字語彙
備考	
14 項目	対策Ⅳ (10/27) 第7回 模擬テスト
学習目標・ポイント	日本語能力試験 N1の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	日本語能力試験 直前対策 N1 文字・語彙・文法
備考	
15 項目	対策Ⅳ (10/27) 第7回 模擬テスト(FB)
学習目標・ポイント	日本語能力試験 N1の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	日本語能力試験 直前対策 N1 文字・語彙・文法
備考	
16 項目	対策Ⅳ (10/28) 第2回
学習目標・ポイント	日本語能力試験 N1の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	パワードリル N1 文字語彙
備考	
17 項目	対策Ⅳ (11/2) 第3回
学習目標・ポイント	日本語能力試験 N1の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	パワードリル N1 文字語彙
備考	
18 項目	対策Ⅳ (11/9) 第4回
学習目標・ポイント	日本語能力試験 N1の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	パワードリル N1 文字語彙
備考	
19 項目	対策Ⅳ (11/15) 第5回
学習目標・ポイント	日本語能力試験 N1の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	パワードリル N1 文字語彙
備考	
20 項目	対策Ⅳ (11/16) 第8回 模擬テスト
学習目標・ポイント	日本語能力試験 N1の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	日本語能力試験 直前対策 N1 文字・語彙・文法
備考	
21 項目	対策Ⅳ (11/16) 第8回 模擬テスト(FB)
学習目標・ポイント	日本語能力試験 N1の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。

使用する材料	日本語能力試験 直前対策 N1 文字・語彙・文法
備考	
22 項目	対策Ⅳ (11/17) 第6回
学習目標・ポイント	日本語能力試験 N1の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	パワードリル N1 文字語彙
備考	
23 項目	対策Ⅳ (11/22) 第7回
学習目標・ポイント	日本語能力試験 N1の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	パワードリル N1 文字語彙
備考	
24 項目	対策Ⅳ (11/24) 第8回
学習目標・ポイント	日本語能力試験 N1の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	パワードリル N1 文字語彙
備考	
25 項目	対策Ⅳ (11/25) 第9回
学習目標・ポイント	日本語能力試験 N1の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	パワードリル N1 文字語彙
備考	
26 項目	対策Ⅳ (11/29) 第10回
学習目標・ポイント	日本語能力試験 N1の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	パワードリル N1 文字語彙
備考	
27 項目	対策Ⅳ (11/30) 第9回 模擬テスト
学習目標・ポイント	日本語能力試験 N1の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	日本語能力試験 直前対策 N1 文字・語彙・文法
備考	
28 項目	対策Ⅳ (11/30) 第9回 模擬テスト(FB)
学習目標・ポイント	日本語能力試験 N1の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	日本語能力試験 直前対策 N1 文字・語彙・文法
備考	
29 項目	対策Ⅳ (12/1) 第11回
学習目標・ポイント	日本語能力試験 N1の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	パワードリル N1 文字語彙
備考	
30 項目	対策Ⅳ (12/2) 第12回
学習目標・ポイント	日本語能力試験 N1の試験形式に慣れ、予想される問題を解くことで合格を目指す。
使用する材料	パワードリル N1 文字語彙
備考	

年 度	令和4年度
学 科	応用日本語学科
開 講 科 目 名	選択会話
担 当 教 員	松田 友美
科 目 名 (中 項 目)	会話Ⅰ
単 位 数 (時 間 数)	30
配 当 年 次	(1)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(演習)
開 講 期 間	(後期)
授 業 概 要 ・ 目 的	日々のコミュニケーション能力を向上させる。特に、自身の置かれた事情を説明した上で、相手に配慮を示しながら、相手の話をよく聞き、事情を説明するスキルを学び、身につける。
到 達 目 標	人間関係を損なうことなく、周りを配慮を示しながら、周囲の人とやりとりができる。
成績評価方法及び基準	【全科目共通事項】 授業時の参加度により評価
履修にあたっての注意 (受講者へのメッセージ)	【全科目共通事項】
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 松田 友美 平成12年10月～平成30年6月 学校法人エール学園日本語教育科において非常勤講師として勤務 平成30年6月～令和2年2月 (うち平成30年6月～平成30年9月非常勤講師) 学校法人山口学園日本教育科・応用コミュニケーション学科において専任教員として勤務 2、実務上の業績 (臨床経験等) 同上

1 項 目	選択会話 (10/13)
学習目標・ポイント	初級表現ではなく日本語らしい表現が使えるようになる
使用する材料	勘違い
備考	※この科目を受ける心構え、目的について
2 項 目	選択会話 (10/13)
学習目標・ポイント	初級表現ではなく日本語らしい表現が使えるようになる
使用する材料	勘違い
備考	
3 項 目	選択会話 (10/20)
学習目標・ポイント	初級表現ではなく日本語らしい表現が使えるようになる
使用する材料	人について説明する
備考	
4 項 目	選択会話 (10/20)
学習目標・ポイント	初級表現ではなく日本語らしい表現が使えるようになる
使用する材料	人について説明する
備考	
5 項 目	選択会話 (10/27)
学習目標・ポイント	初級表現ではなく日本語らしい表現が使えるようになる
使用する材料	部屋の中を説明する
備考	
6 項 目	選択会話 (10/27)
学習目標・ポイント	初級表現ではなく日本語らしい表現が使えるようになる
使用する材料	部屋の中を説明する
備考	
7 項 目	選択会話 (11/10)
学習目標・ポイント	初級表現ではなく日本語らしい表現が使えるようになる
使用する材料	事故について説明する
備考	
8 項 目	選択会話 (11/10)
学習目標・ポイント	初級表現ではなく日本語らしい表現が使えるようになる
使用する材料	事故について説明する
備考	
9 項 目	選択会話 (11/17)
学習目標・ポイント	学生同士の共同作業により、学んできた日本語力を生かす
使用する材料	相談する
備考	
10 項 目	選択会話 (11/17)
学習目標・ポイント	学生同士の共同作業により、学んできた日本語力を生かす
使用する材料	相談する
備考	
11 項 目	選択会話 (11/24)
学習目標・ポイント	学生同士の共同作業により、学んできた日本語力を生かす
使用する材料	コンセンサス①
備考	

12 項 目	選択会話 (11/24)
学習目標・ポイント	学生同士の共同作業により、学んできた日本語力を生かす
使用する材料	コンセンサス①
備考	
13 項 目	選択会話 (12/1)
学習目標・ポイント	学生同士の共同作業により、学んできた日本語力を生かす
使用する材料	コンセンサス②
備考	
14 項 目	選択会話 (12/1)
学習目標・ポイント	学生同士の共同作業により、学んできた日本語力を生かす
使用する材料	コンセンサス②
備考	
15 項 目	選択会話 (12/8)
学習目標・ポイント	学生同士の共同作業により、学んできた日本語力を生かす
使用する材料	ストーリー描写①
備考	
16 項 目	選択会話 (12/8)
学習目標・ポイント	学生同士の共同作業により、学んできた日本語力を生かし、自主性を育む
使用する材料	ストーリー描写①
備考	
17 項 目	選択会話 (12/15)
学習目標・ポイント	学生同士の共同作業により、学んできた日本語力を生かし、自主性を育む
使用する材料	ストーリー描写②
備考	
18 項 目	選択会話 (12/15)
学習目標・ポイント	学生同士の共同作業により、学んできた日本語力を生かし、自主性を育む
使用する材料	ストーリー描写③
備考	
19 項 目	選択会話 (12/22)
学習目標・ポイント	学生同士の共同作業により、学んできた日本語力を生かし、自主性を育む
使用する材料	ストーリー描写③
備考	
20 項 目	選択会話 (12/22)
学習目標・ポイント	学生同士の共同作業により、学んできた日本語力を生かし、自主性を育む
使用する材料	ストーリー描写④ 発表
備考	
21 項 目	選択会話 (1/12)
学習目標・ポイント	学生同士の共同作業により、学んできた日本語力を生かし、自主性を育む
使用する材料	ストーリー描写④ 発表
備考	
22 項 目	選択会話 (1/12)
学習目標・ポイント	学生同士の共同作業により、学んできた日本語力を生かし、自主性を育む
使用する材料	ストーリー描写④ 発表
備考	

23 項 目	選択会話 (1/19)
学習目標・ポイント	学生同士の共同作業により、学んできた日本語力を生かし、自主性を育む
使用する材料	商品開発①
備考	
24 項 目	選択会話 (1/19)
学習目標・ポイント	学生同士の共同作業により、学んできた日本語力を生かし、自主性を育む
使用する材料	商品開発①
備考	
25 項 目	選択会話 (1/19)
学習目標・ポイント	学生同士の共同作業により、学んできた日本語力を生かし、自主性を育む
使用する材料	商品開発②
備考	
26 項 目	選択会話 (1/26)
学習目標・ポイント	学生同士の共同作業により、学んできた日本語力を生かし、自主性を育む
使用する材料	商品開発②
備考	
27 項 目	選択会話 (1/26)
学習目標・ポイント	学生同士の共同作業により、学んできた日本語力を生かし、自主性を育む
使用する材料	商品開発③
備考	
28 項 目	選択会話 (2/2)
学習目標・ポイント	初級表現ではなく日本語らしい表現が使えるようになる
使用する材料	商品開発③
備考	
29 項 目	選択会話 (2/2)
学習目標・ポイント	学生同士の共同作業により、学んできた日本語力を生かし、自主性を育む
使用する材料	商品開発④
備考	
30 項 目	選択会話 (2/9)
学習目標・ポイント	学生同士の共同作業により、学んできた日本語力を生かし、自主性を育む
使用する材料	商品開発④
備考	2/16 評価 (商品開発⑤ 発表)